

大谷大学広報

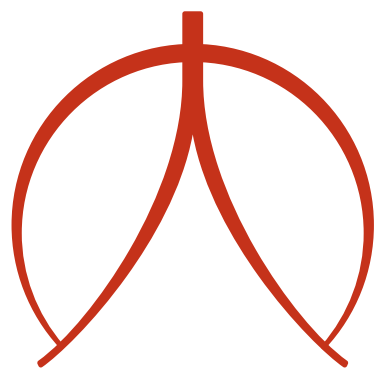
編集 大谷大学広報編集委員会

No.183

2010年4月1日

2010

春



新入生の諸君を迎えて

学長 草野 顕之

私だけのレシピ、教えます

教員研究室一覧表

SQUARE

世は仏像ブーム？

平野 寿則

冬扇

人生は一編の物語、自分はその主人公。人生物語の新たなページが開かれるこの時期には、とくにこの喩えが似つかわしい。

ところが、「自分の物語」へのこだわりは、物語強迫とでもいうべき事態も生じさせる。たとえば、友人、同僚や親族を演じる結婚式代理ビジネスなどに見られる、感動の過剰演出。近未来を描く映画「ファイナル・カット」では、幼少時に埋め込んだチップに記録さ

れた依頼者の生涯の映像を、当人の死後に感動の物語として編集するという仕事まででてくる。

「自分の物語」を演出したいという欲望は、さまざまな自己表現をもたらす一方で、筋書きどおりにいかない苛立ちや、シナリオを書けない不安も生みだす。儀礼ビジネスやネット上のサービスなどはそこを刺激し、「あなたが主人公」と需要をつくりだす。

しかし、わたしたちの人生物語

とは、他の人々の物語に参加することによってこそ厚みを増し、いつも未完のままに書きかえられていく、いわば「多重草稿」なのではないか。新しく出会った人の物語に「主人公でないわたし」として登場できること。4月は、そのことの意味にも思いをよせたいときである。

(渡辺 啓真)

大谷大学における学び

学長 ^{くさ}草 ^の野 ^{けん}顕 ^し之
(教授 歴史学)

今年も正門脇の桜の木が美しい花を咲かせる季節がめぐってきた。長く厳しい冬をじっとたえて、春を待ちかねたように咲く花の美しさは、晴れやかな顔で正門をくぐってくる新入生諸君と重なって見えるようだ。

私たち大谷大学の教職員一同は、諸君が大谷大学に入学されたことを喜び、そして諸君を歓迎したいと思う。ご入学おめでとう。

ところで諸君のなかには、これから2年ないし4年間を過ごす大学で、どのような勉強をするのか、不安に思っている人もあるだろう。これまで学んで来た、中学校や高等学校での勉強とどう違うのか、先輩から大学ではゼミがあって…、などと聞いているがどんなことをするのだろうか。入学の喜びとともに、こうした不安が頭をよぎっているのではなからうか。

大学での勉強が、中学校や高等学校とまったく違うのは、到達目標としての教科書がないというこ

とであろう。確かに、それぞれの科目にはテキストや参考書が設定されており、授業ではそのテキストを読んだり、参考書を参照しながら学習を進めることはある。

しかし、大学で求められるのは、授業で使うテキストや参考書を習得することではなく、それらを手がかりとして、一人ひとりが自らの課題を発見し、それを解決していく実践である。

こうして言葉にして説明すれば簡単に聞こえるかもしれないが、実際に学習を進めていくと、それがなかなかの難問であることに気づくことになるだろう。

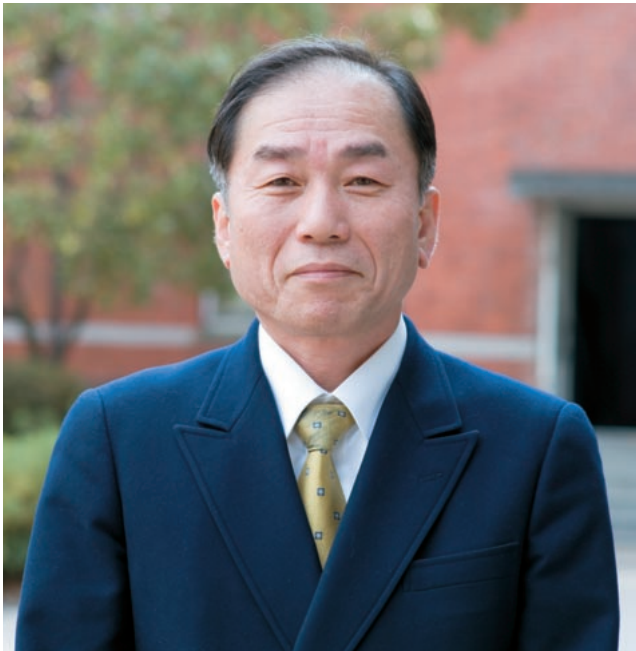
私は歴史学科で教えているが、ゼミの最初に必ず学生諸君に言うことは、辞書や年表を見ればわかることは覚える必要はない、ということである。高等学校までの歴史は、教科書を熟読して歴史の大きな流れをつかみ、重要語句は正しく書けるように書き取りをし、重要年次は語呂合わせをしてまで

覚える。それは、基礎学力をつけるための大事な学習である。

しかし、大学ではそうしたことは必要ないと言うと、多くの学生諸君は戸惑いをみせる。それでは、いったい私は何を勉強するのですか、と。そこで言うのは、あなたが歴史上で疑問に思っていることが何であるかを明確にさせて、そのことを史料（原典）にあたって自分自身で解決しようとするのが大学での勉強だよ、と。

こうした歴史学科の学習のあり方は、他の学科においても同じことである。それは、高等学校までの勉強とは全く違うものであり、研究と呼ぶべきものであろう。この高等学校までの「勉強」から、大学における「研究」の世界に足を踏み入れていくことこそ、大学で学ぶことの醍醐味であるし、そこで、学ぶということに対する、大きな価値観の転換を諸君は経験することになるであろう。

ところで、そうした学びにおけ



草野顕之学長

る価値観の転換は、大学であればどこの大学においても、あるいは体験されることであろう。大谷大学は、それに加えて全ての新生諸君に、特別な科目を履修してもらっている。文学部の「人間学Ⅰ」、短期大学部の「仏教と人間Ⅰ」がそれである。そこでは、ブツダによって説かれた仏教の教えや、親鸞によって明らかにされた真宗の教えに学びながら、人間として生きることの意味や、自らの生き方と向かいあうことの大切さが語られる。

これも、高等学校までの教育では体験したことのない授業であろう。高等学校までは、自分自身を測るものさしは、常に自分の外側におかれている。例えば、自分の模擬試験の点数は全国では何位に当たるとか、学内では何番目にあるとかに一喜一憂しなかつたろうか。また、自分はスポーツに自信があるが、Aよりは劣るけれども、Bには勝っている、とか思っ

たことはなかつたろうか。

大谷大学のこれらの授業では、自分自身はいかなる存在であるのかということを見つめるところから出発する。そして、現代社会と自分との関わりを問い直すことを通して、自分はいかに生きるべきかを考えてもらおうとしている。そこには、他人と自分とを比較するものさしはないし、外からの評価を気にすることもない。

これもまた、生きるということに対する価値観の転換を、諸君に促すこととなるであろう。

こうした2つの価値観の転換が、諸君一人ひとりの中で一つに統合されるような刺激的な体験をして、諸君一人ひとりのうえに、生き生きとした大谷大学での学びが実現することを念願している。

C O N T E N T S

- p. 2…新生の諸君を迎えて
- p. 4…私だけのレシピ、教えます
- p. 8…CAMPUS☆TOPICS
- p.19…2010年度
新生歓迎イベント 若葉祭
- p.20…本学における個人情報の
取り扱いについて
- p.21…快適なキャンパスライフを
送るために
- p.22…「ハラスメント防止のための
ガイドライン」と「人権問題
相談窓口」について
- p.26…国際交流トピックス
- p.29…Keiji☆Ban
- p.38…研究室だより／学会だより
- p.39…大谷中学・高等学校から
のお知らせ
- p.40…九州大谷短期大学から
のお知らせ
学生相談室から
- p.41…TANIDAI FRONT
- p.46…2010年度入学試験 結果
- p.47…教員研究室一覧表
- p.48…SQUARE

表紙のことば

春は出会いと別れ。

笑い声がひびくキャンパスで
新しい出会いへの期待を胸に
桜は咲き誇る

あなたが見つめるのは、
一歩先の未来？

それとも……

冬扇

詳しくは「夏炉冬扇」という。夏の炉や冬の扇のように役にたためことの意味に用いる。ここでは役にたつたない次元をこえて一筋の道に生きる精神をあらわす。

2010年4月1日発行
発行 大谷大学企画課
編集 大谷大学広報編集委員会
〒603-8143
京都市北区小山上総町 大谷大学企画課内
電話 (075) 411-8115
FAX (075) 411-8149
URL <http://www.otani.ac.jp/>
You Tube <http://www.youtube.com/user/otaniuniversity>



美味しく健康★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ 山中 裕加

レシピ

<材料(2人分)>

- 温かいごはん…どんぶり1杯分(200g)
- 豚ひき肉…100g
- 青梗菜…1株
- 卵…1個
- サラダ油…適量
- 豆板醤…小さじ1
- 酒…大さじ1
- 砂糖…小さじ2
- 醤油…大さじ1.5

} 調味料

- 青梗菜を水洗いし、葉は縦半分に切り、茎は縦に3等分ほどに切る。
- フライパンにサラダ油を中火で熱し、ひき肉を入れて、へらでほぐしながら炒める。ひき肉がポロポロになったら青梗菜の茎を加えて1分ほど炒め、全体に油が回ったら、青梗菜の葉を入れて炒める。
- 青梗菜の葉がしんなりしたら作っておいた調味料を加え全体を混ぜる。
- 煮たてきたら真ん中に卵を割り入れふたをして弱火で好みの堅くなるまで蒸し焼きにする。
- 器にご飯を盛り、煮汁ごとのせると完成。

緑の野菜を食べると言ったら、普段はサラダとかが多いかな？ 基本的に緑の野菜は苦いと言うイメージなどからあまり料理に取り入れなかったのだが、好き嫌いせずまんべんなく野菜をとりたいと思い今回紹介するレシピに挑戦した。

青梗菜を使った料理は初めてでどんな味になるのか、美味しいのか分からないまま作っていくとだんだん良い匂いがしてきた。調味料を入れ、味見をしながら自分の好みの味にしていくと完成。料理は自分で味の調節や盛りつけの工夫などができるからとても楽しいものだと思う。私が本格的に料理を始めたのは大学に入ってからである。最初はやっぱり見よう見まねだった。毎日食べていた家の味や盛りつけ方を自然と覚えていることにビックリしながらも、徐々に初めてのレシピにも挑戦していくことで楽しい中にバランスというものを考えられるようになった。もち

ろん成功ばかりではない。調味料の中で酒の使い方がわからず家にあった酒を使ってきんぴらごぼうがパサパサに焦げたことも…その後ちゃんと料理酒を買った。でもこの失敗から料理酒を使った料理では成功している。やっぱり失敗は成功のもと！これからいろいろなレシピに挑戦して将来にも役立てたいと思う。

(やまなか ゆか
幼児教育保育科 第2学年)



しょうゆと砂糖だけの「肉じゃが」★★★★ 一色 順心

レシピ

◎しょうゆと砂糖だけの「肉じゃが」

<材料(2人分)>

- 牛肉…100g
- じゃがいも…3コ
- たまねぎ、生しいたけ…1コ
- にんじん…1本の半分
- しょうゆ…お玉にすりきり1杯よりちょっと少なめ
- 砂糖…お玉にすりきり半分

- 材料をやや大きめに切る
- にんじんを下ゆでして、アクを取り除く
- 鍋に、やや多めに水を入れて沸騰させる
- じゃがいも→たまねぎ→にんじん→生しいたけの順で、時間をずらしながら、鍋に入れ、約12分間煮る
- 牛肉を手でちぎりながら鍋に入れる
- しょうゆと砂糖を鍋に入れ、約13分間煮る
- 鍋の中に浮いている牛肉のアクを、丹念に除く
- 鍋の中の汁が少なめと感じたら水を加える(1回)
- 鍋の中の汁が少なめになってきたら、火を止めてできあがり

<備考>
しょうゆと砂糖は、野菜が煮えた後に入れるのが、この料理のコツ。先に入ると、煮えるまでにとんでもない時間がかかるので、ご注意のほどを。肉じゃが料理には、みりんや料理酒は入れないほうが良いみたい。

テレビ番組の最初に、「ぼんぼこぼこぼんぼんぼん」という音楽が流れて、その後講師が料理の手ほどきをする25分間の番組がある。あの料理番組を数年間にわたって、ほとんど毎日見続けていたことが私が料理を好むようになったきっかけなのだろうと思う。毎日、腕利きの調理人がかわるがわる登場し、アナウンサーを相手にしながら、自慢の料理を作っていく。中には、「この調理人の作る料理は、食べればおいしいかもしれないが、絶対に食べたくない！」と憤慨しながら見ることもあった。調理人の「他の人にはわからないだろうが私だけは知っている」という鼻持ちならない態度が画面から伝わってきたからである。ともあれ、あの番組から、野菜や肉の切り方、火かげん、調味料の具合、調理のタイミング、調理人の料理に対する姿勢などを教わったといえる。今回紹介した「肉じゃが」は、まったく手の込んだ料理ではない。肉という素材を生かし、その味をじゃがいもにからめて、ただ甘辛くして食べたいというだけ

のものである。今の時代、調味料は何でもそろう時代で、すき焼きや鍋物をするのに便利な「スープ」商品が人気を集めている。我が家でも、キムチ鍋用のスープを使った料理が好評を博している。しかし、それらの市販の商品を使うことをグッとこらえてみてはどうだろうか。せいぜい、砂糖としょうゆしか使わないで調理してみると、意外に素朴でおいしい料理が味わえるかもしれないのである。

(いっしき じゅんしん
教授 仏教学)





野菜ジュースのパスタ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ 山崎 浩史

レシピ

◎野菜ジュースのパスタ

<材料(1人分)>

- パスタ…80g
- ベーコン…2~3枚
- 野菜ジュース…150ml
- 塩…大さじ3
- 粉チーズ…お好みで

- ①パスタをゆでる。ゆでるときに塩をふるとパスタに下味がつく。
- ②フライパンで細切りにしたベーコンを炒める。
- ③ベーコンから油が出はじめたら、こげる前に野菜ジュースをかける。
- ④野菜ジュースに少しとろみが出てきたらパスタを入れてジュースにからめる。
- ⑤よくからんだら食べごろ。
- ⑥好みに粉チーズをかけてください。
(僕はたっぷりかける派)

ものぐさな上に、不器用なので料理はまったく得意ではない。しかし外食やコンビニばかりでは体に良くない気がするし、仕方なく台所に立つことがある。先に述べたような性格なので作るものは当然簡単なメニューが多い。今回は、レポートリーシのなかでも人に食べさせて叱られることのないものを紹介する。

野菜ジュースのパスタ。最近では3分で茹で上がるパスタがあるので助かる。茹でたパスタをケチャップでソテーすると「喫茶店のナポリタン」みたいになるのだが、それではあまりにも芸がない。市販のパスタソースにも少し飽きてきたなと考えたのが、野菜ジュースのパスタである。使用する野菜ジュースは、トマトベースで野菜がはいったものであれば種類は問わない。果物が入ったものは避ける。野菜がはいっていることがポイントで、パセリ、クレソン、にんにくなんかが入っていると、勝

手に隠し味になってくれてとてもありがたい。しかも、ケチャップで味付けするよりもあっさり仕上がるので、食欲のない夏などでもおいしくいただけるのである。さらにパスタの量を調節すれば、がっつり食べたいはらぺこヤングにも、体重が気になるおしゃれさんにも対応可能である。是非ためしてみしてほしい。

(やまさき ひろふみ)
(職員 教育研究支援課)



学生パスタコーポレーション★★★★ Timoteo Tommasini

レシピ

◎ツナとトマトのパスタ

<材料(1人分)>

- パスタ…80g
- ツナ缶…1個
- トマト水煮…適量
- 玉ねぎ、にんじん、にんにく…お好みで

- ①パスタをゆでるためのお湯を沸かす。
 - ②玉ねぎ、にんじん、にんにくを細かく刻み、オリーブオイルでよく炒める。
 - ③ツナ缶を入れて炒め、軽く火が通ったらトマトの水煮を入れる。
 - ④弱火で5分くらい煮詰め、その間にパスタをゆで始める。
 - ⑤塩こしょうで味付けしたソースにパスタをいれ、よく混ぜる。
- <備考>
お好みでオレガノやローズマリーを入れるとさらにおいしくなります!

僕はイタリア人なので、やっぱり1日1回はパスタが食べたくなる(笑)。だから家で夜ご飯を食べるときにはよくパスタを作る。イタリアでも大学生の時には寮で生活していたので、夜1人や、時には友達と一緒に料理をしたのは楽しい思い出だ。今でも料理を作るときは音楽を聴いたりテレビを見ながら楽しい雰囲気で作っている。安くて簡単な材料で作れるおいしいもののレポートリーシを増やすのが大切だ。今回紹介したのはイタリアの学生がよく作るパスタ。ツナを入れるタイミングさえ間違えなければ必ずおいしくできる。またいろんな新しいものを足してみるのも毎日の食事を楽しくするコツ。ツナのかわりにウィンナーを入れてみたり、ナスやきのこを足してみたり。ちなみに僕はとっておきの隠し味として時々トマトソースに牛乳をちょっと入れている。またイタリア人としてパスタの種類もこだわって

選ぶ。味を追及する人にはBarillaかDe Ceccoが、値段重視の人にはValle del Soleがお勧めだ。ぜひみんな実際にいろいろ試して自分の味を見つけてみて!

(ティモテオ・トマシーニ)
(留学研究生)



新学長決まる



木村宣彰前学長の任期満了に伴い、去る1月14日(木)の理事会において、本学第27代学長に、草野顕之教授の就任が決定いたしました。新学長の任期は2010年4月1日から4年間になります。

草野 顕之 (くさの けんし)

1952年福岡県生まれ。1976年3月大谷大学文学部(史学科)卒業。1981年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)博士課程満期退学。2003年博士(文学)(大谷大学)。2000年4月大谷大学文学部教授。元大谷大学学生部長、元大谷大学学監・文学部長。

人 事

部局長の交代

[学監兼文学部長]
門脇 健
(前学監兼文学部長 大内 文雄)
[大学院文学研究科長]
織田 顕祐
(前大学院文学研究科長 小谷信千代)
[短期大学部長]
徳岡 博巳
(前短期大学部長 一色 順心)
[学生部長]
木越 康(再任)
[真宗総合学術センター長]
藤嶽 明信
(兼真宗総合研究所長)
(前真宗総合学術センター長 乾 源俊)
[入学センター長]
松川 節
(前入学センター長 宮崎 健司)
2010年4月1日付(各通)

館長などの交代

[図書館長]
村瀬 順子
(前図書館長 Robert F. Rhodes)
[博物館長]
齋藤 望
(前博物館長 礪渡 護)
[人権センター長]
谷 眞理(再任)
[博物館主事]
平野 寿則(再任)
[総合研究室主任]
並木 治

(前総合研究室主任 宮下 晴輝)

退職・解任

[教育職員]
鄭 早苗(教授・文学部)
寺添 証顕(任期制助教)
2010年2月4日付(各通)

定年退職

[教育職員]
小谷信千代(教授・文学部)
木村 宣彰(教授・文学部)
鈴木 繁一(教授・短期大学部)
中桐 伸吾(教授・文学部)
村松 法文(教授・文学部)

契約期間満了による退職

[教育職員]
古屋 哲(任期制講師・文学部)
青木 玲(任期制助教)
井内 真帆(任期制助教)
古谷 伸子(任期制助教)
堂蘭 淑子(任期制助教)
西尾 浩二(任期制助教)
藤井 政彦(任期制助教)
宮本 浩尊(任期制助教)

[事務系嘱託]

上垣みちえ(教育研究支援部)
榎川みのり(教育研究支援部)
酒井 絵理(学生支援部)
佐々木晃子(企画・入試部)
佐藤 雅子(教育研究支援部)
清野 暁子(企画・入試部)
徳正 絢子(学生支援部)

[寮監]

香月 拓(貫練学寮)
森 万里子(自灯学寮)

[実習アドバイザー]

射場 美恵子

大和 正克

[教職アドバイザー]

長谷川 浩三

2010年3月31日付(各通)

依願退職

[教育職員]
加治 洋一(教授・短期大学部)
藤谷 昌紀(講師・文学部)
[事務職員]
平野 紹寿(総務部)
2010年3月31日付(各通)

新規採用

[教育職員]
池田 敬子(教授・文学部)
松浦 典弘(准教授・文学部)
石本 哲子(講師・文学部)
小川 健一(任期制講師・文学部)
亀田十未代(任期制講師・短期大学部)
川端 泰幸(任期制講師・文学部)
金 京子(任期制講師・文学部)
西川 知亨(任期制講師・文学部)
青木 三陽(任期制助教)
大角 紘一(任期制助教)
太田 露子(任期制助教)
後藤 智道(任期制助教)
長谷川 琢哉(任期制助教)
福島 重(任期制助教)
藤原 智(任期制助教)
右田 裕規(任期制助教)
[事務職員]
秋田 隼一(書記・学生支援部)
岩田 政代(書記補・総務部)

上垣みちえ（幹事・企画・入試部）
 植島 潤（書記補・教育研究支援部）
 岡 圭介（書記・教育研究支援部）
 [事務系嘱託]
 荒木さとみ（企画・入試部）
 井倉 あい（学生支援部）
 池畑 聡美（学生支援部）
 北村 悦子（教育研究支援部）
 北村 文代（教育研究支援部）
 田村有美子（教育研究支援部）
 塚本 祥子（学生支援部）
 永井 詞子（教育研究支援部）

村上 力（企画・入試部）
 [寮監]
 光川 眞翔（貫練学寮）
 谷口 愛沙（自灯学寮）
 [実習アドバイザー]
 牧野 一元
 [教職アドバイザー]
 西寺 正
 2010年4月1日付（各通）

昇 格

[教授]
 岩渕 信明（文学部）
 [准教授]
 井上 尚実（文学部）
 大秦 一浩（文学部）
 三木 彰円（短期大学部）
 山内 清郎（文学部）
 采翠 晃（文学部）
 2010年4月1日付（各通）

新任教職員の紹介

①略歴 ②専門分野（所属）



教授
 (文学科)
 池田 敬子
 (いけだ けいこ)

①1971年3月京都大学文学部文学科(国語学国文学専攻)卒業。1973年3月京都大学大学院文学研究科(国語学国文学専攻)修士課程修了。1977年3月京都大学大学院文学研究科(国語学国文学専攻)博士課程単位取得満期退学。2003年3月博士(文学)(京都大学)。元京都府立大学女子短期大学部教授。元京都大学大学院文学研究科非常勤講師。元種智院大学仏教学部非常勤講師。前京都府立大学文学部教授。前関西学院大学文学部非常勤講師。
 ②国文学(中世 軍記・室町物語・説話)



准教授
 (歴史学科)
 松浦 典弘
 (まつうら のりひろ)

①1991年3月京都大学文学部史学科(東洋史学専攻)卒業。1993年3月京都大学大学院文学研究科(東洋史学専攻)修士課程修了。1996年3月京都大学大学院文学研究科(東洋史学専攻)博士後期課程単位取得退学。1999年3月博士(文学)(京都大学)。元日本學術振興会特別研修員。前大手前大学総合文化学部准教授。前大谷大学文学部非常勤講師。前関西大学文学部非常勤講師。
 ②東洋史(中国中世史)



専任講師
 (文学科)
 石本 哲子
 (いしもと てつこ)

①1995年3月神戸女学院大学文学部英文科卒業。1998年3月同志社大学大学院文学研究科(英文学専攻)博士前期課程修了。2001年3月同志社大学大学院文学研究科(英文学専攻)博士後期課程満期退学。前関西外国語大学非常勤講師。元京都外国語大学非常勤講師。前同志社大学文学部嘱託講師。前兵庫県立大学非常勤講師。
 ②アメリカ文学



任期制講師
 (教育・心理学科)
 小川 健一
 (おがわ けんいち)

①1973年3月京都教育大学教育学部理学科卒業。元京都市立常磐野小学校教諭。元京都市青少年科学センター主事。元京都市立錦林小学校教諭。元京都市立上鳥羽小学校教諭。元京都市教育委員会指導部学習センター指導主事。元京都市立桃山小学校教頭。元京都市教育委員会永松記念教育センター指導主事・学校指導課指導主事兼職。元京都市立常磐野小学校校長。元京都市教育委員会指導部地域教育専門主事室地域教育専門主事。前京都市立高雄小学校校長。
 ②理科教育



任期制講師
 (幼児教育保育科)
 亀田 十未代
 (かめだ とみよ)

①1972年3月浜松短期大学幼児教育科卒業。元(株)安心堂勤務。前社会学科福祉法人洛陽福祉会洛陽保育園主任。
 ②保育学



任期制講師
 (歴史学科)
 川端 泰幸
 (かわばた やすゆき)

①1998年3月大谷大学文学部史学科卒業。2000年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)修士課程修了。2003年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)博士後期課程単位取得満期退学。2005年3月博士(文学)(大谷大学)。元大谷大学任期制助手。元大谷大学博物館調査員。前大谷大学文学部非常勤講師。前真宗総合研究所真宗本廟(東本願寺)造営史研究班嘱託研究員。
 ②日本中世史



任期制講師
(国際文化学科)
金 京子
(きむ きよん じゃ)

①1988年2月韓国・ソウル市立大学校人文大学国史学科卒業。2005年2月韓国・梨花女子大学校大学院韓国学科(韓国語教育専攻)修士課程修了。元甲南大学非常勤講師。元大阪産業大学非常勤講師。前大谷大学非常勤講師。前同志社大学非常勤講師。

②韓国学、韓国語教育



任期制講師
(社会学科)
西川 知亨
(にしかわ ともひろ)

①1999年3月京都大学文学部人文学科卒業。2001年3月京都大学大学院文学研究科修士課程修了。2006年3月京都大学大学院文学研究科博士後期課程研究指導認定退学。2008年7月博士(文学)(京都大学)。元京都大学高等教育研究開発推進センター研修員。前佛光大学社会学部非常勤講師。前関西大学全学共通教育推進機構非常勤講師。前京都大学文学部非常勤講師。前京都大学大学院文学研究科研究員。

②社会学



任期制助教
(国際文化学科)
青木 三陽
(あおき さんりゅう)

①2001年3月京都大学文学部(ドイツ語学ドイツ文学専攻)卒業。2003年3月京都大学大学院人間・環境学研究科(共生文明学専攻)修士課程修了。2007年3月京都大学大学院人間・環境学研究科(共生文明学専攻)博士後期課程研究指導認定退学。元立命館大学文学部非常勤講師。前京都大学高等教育研究開発推進機構非常勤講師。前同志社大学言語文化情報センター嘱託講師。前追手門学院大学国際教養学部非常勤講師。

②ドイツ語ドイツ文学



任期制助教
(文学科)
大角 紘一
(おおすみ こういち)

①2002年3月大谷大学文学部史学科卒業。2005年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)修士課程修了。2008年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)博士後期課程満期退学。前大谷大学研修員。

②中国文学(中国思想)



任期制助教
(仏教学科)
太田 路子
(おおた ふみこ)

①2005年3月大谷大学文学部仏教学科卒業。2007年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教学専攻)修士課程修了。2010年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教学専攻)博士後期課程満期退学。前大谷大学真宗総合研究所西藏文献研究班研究補助員。

②仏教学(インド仏教)



任期制助教
(真宗学科)
後藤 智道
(ごとう とみみち)

①2003年3月福岡大学工学部機械工学科卒業。2005年3月大谷大学文学部真宗学科卒業。2007年3月大谷大学大学院文学研究科(真宗学専攻)修士課程修了。2010年3月大谷大学大学院文学研究科(真宗学専攻)博士後期課程満期退学。

②真宗学



任期制助教
(哲学科)
長谷川 琢哉
(はせがわ たくや)

①1999年3月大谷大学文学部哲学科卒業。2002年3月大谷大学大学院文学研究科(哲学専攻)修士課程修了。2004年3月京都大学大学院文学研究科(宗教学専修)修士課程修了。2008年3月京都大学大学院文学研究科(宗教学専修)博士後期課程研究指導認定退学。元京都大学FD支援特別研修員。前京都造形芸術大学非常勤講師。前京都大学非常勤講師。前大手前大学非常勤講師。

②哲学・宗教学



任期制助教
(歴史学科)
福島 重
(ふくしま かさね)

①2003年3月大谷大学文学部史学科卒業。2006年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)修士課程修了。2010年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)博士後期課程満期退学。元大谷大学貫練学寮寮監。元大谷大学真宗総合研究所国際仏教研究中国班研究補助員。

②東洋史(中国近世史・仏教史)



任期制助教
(真宗学科)
藤原 智
(ふじわら さとる)

①2005年3月大谷大学文学部真宗学科卒業。2007年3月大谷大学大学院文学研究科(真宗学専攻)修士課程修了。2010年3月大谷大学大学院文学研究科(真宗学専攻)博士後期課程満期退学。

②真宗学

①略歴 ②専門分野(所属)



任期制助教
(社会学科)
右田 裕規
(みぎた ひろき)

①1998年3月京都大学文学部文化行動学科卒業。2000年3月京都大学大学院文学研究科(行動文化学専攻)修士課程修了。2004年3月京都大学大学院文学研究科(行動文化学専攻)博士後期課程研究指導認定退学。2006年11月博士(文学)(京都大学)。前佛教大学社会学部非常勤講師。前京都大学大学院文学研究科FD支援特別研究員。
②社会学



事務職員
(書記)
秋田 隼一
(あきた じゅんいち)

①2005年3月大谷大学文学部社会学科卒業。元(株)今仙電機製作所勤務。元(株)リクルート勤務。
②学生支援部



事務職員
(書記補)
岩田 政代
(いわた まさよ)

①2010年3月大谷大学文学部国際文化学科卒業。
②総務部



事務職員
(幹事)
上垣 みちえ
(うえがき みちえ)

①2002年3月天理大学人間学部宗教学科卒業。2004年3月京都文教大学大学院文化人類学研究科修士課程修了。元羽曳野市教育委員会羽曳野市立古市南小学校嘱託勤務。元大阪市教育委員会大阪市立図書館嘱託勤務。前大谷大学嘱託勤務。
②企画・入試部



事務職員
(書記補)
植島 潤
(うえしま じゅん)

①2010年3月京都大学文学部英語学英文学科卒業。
②教育研究支援部



事務職員
(書記)
岡 圭介
(おか けいすけ)

①2003年3月金沢大学工学部電気・情報工学科卒業。2005年3月金沢大学大学院自然科学研究科(電子情報システム専攻)修了。元ローム(株)勤務。
②教育研究支援部



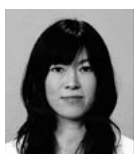
事務系嘱託
(企画・入試部)
荒木 さとみ
(あらか さとみ)



事務系嘱託
(学生支援部)
井倉 あい
(いくら あい)



事務系嘱託
(学生支援部)
池畑 聡美
(いけばた さとみ)



事務系嘱託
(教育研究支援部)
北村 悦子
(きたむら えつこ)



事務系嘱託
(教育研究支援部)
北村 文代
(きたむら ふみよ)



事務系嘱託
(教育研究支援部)
田村 有美子
(たむら ゆみこ)



事務系嘱託
(学生支援部)
塚本 祥子
(つかもと しょうこ)



事務系嘱託
(教育研究支援部)
永井 詞子
(ながい うたこ)



事務系嘱託
(企画・入試部)
村上 力
(むらかみ りき)

2010年 学年主任一覧

[文学部]

真宗学科 一楽 真
仏教学科 一色 順心
哲学科 村山 保史
社会学科 滝口 直子
歴史学科 浅見直一郎

文学科 加藤 丈雄
国際文化学科 李 青
人文情報学科 池田 佳和
教育・心理学科 水島 見一

[短期大学部]

仏教科 山野 俊郎
幼児教育保育科 藤本 芳則

鄭早苗先生を偲んで



2月4日午前3時5分、本学文学部教授鄭早苗先生がご病気のため逝去されました。

思えば5年前、鄭先生から「健康診断で肺がんが発見されたので手術を受けることになった」との連絡をうけたとき、先生のお声には病気に負けない力強さがありました。病気にうち勝ってかならず復帰するという信念にただただ圧倒される思いでした。その信念を体現するかのよう、先生は病床におられたにもかかわらず、『韓国

の歴史と安東権氏』という大著まで上梓されたのです。

教壇に復帰されてからの5年間、先生は休職前とかわらぬパワフルな姿で学生たちを指導し、叱咤し、励ましてこられました。とはいえ、病気の陰はつねに先生を苦しめてきたのかもしれませんが。奇しくも先生とほぼ同時期に母がおなじ肺がん倒れたという縁もあって、先生とは病気について語りあったり、ふとした瞬間に先生と病気とのつながりにあっと思わされることもありました。ただ、私から病気にこと言及するのははばかられました。先生は病人扱いされたり、弱々しい姿を見せたりすることを極度に嫌われたからです。先生は周囲の人間にとってつねに太陽のような存在であり、正義のた

めにはすすんで腕まくりをする「戦う人」でありつづけたのです。在日コリアンや女性問題をめぐっての旺盛な活動はよく知られておりますし、ご専門の古代朝鮮史研究においては、数少ない韓国・朝鮮語と日本語のバイリンガルとして、内外の各時代における研究動向に精通し、広い視野をもったご研究を展開してこられました。

先生は熱く沸き立つような人生を生き、清い流れのように逝ってしまわれました。その流れのほとりに先生がはぐくんだ花々が咲いています。その花を枯らせたりはしません。鄭先生、どうか安らかにお休みください。

(喜多 恵美子)

寺添証顕先生を偲んで



本学文学部助教寺添証顕先生が2月4日午前8時30分、ご逝去されました。享年33歳でした。先生は、少年時代より「病」を得ていらっしゃいましたが、そのお人柄、真剣さは「病」を自らの大切な課題として生きられ、育まれたものでした。先生は昨年の11月下旬より、体調を崩されて京都市内の病院で闘病されていました。学生諸君はもとより関係者は、先生が新年度には、研究室と教室にかなら

ずやお戻りいただけると信じておりました。しかし、あまりにも突然の訃報に、ただ驚き悲しむばかりです。

先生は、2009年度より本学文学部助教として就任されました。総合研究室での学生指導は、先生のやさしいお人柄と、熱心な相談助言で学生諸君の信望を集めていらっしゃいました。また、2009年度の後期授業では、社会学科第1学年受講科目である「専門の技法」を担当され、社会学へのプロローグへ学生一人ひとりを導いていただきました。

先生の研究スタイルは、基盤に真宗仏教の親鸞聖人の教えをもとに、現代社会における社会福祉のあり方や実践を研究されていまし

た。恩師、日本仏教社会福祉学会の名誉会員である中垣昌美先生の慈愛に満ちたご指導を受けられ、実践と研究を重ねてこられました。昨年の9月には同学会で「葬祭扶助にみる死後の社会対応—一人間の死から「生きる」を問い直す—」というテーマのもとに、研究成果を発表され、高い評価をいただきました。

ここに、謹んで、ご逝去されました先生の「意義ある足跡」を、わたくしたちにおしめしいただきましたことに深く感謝申し上げます。

(佐賀枝 夏文)

本学卒業生福代亮樹さん ジャズ全国大会でグランプリ獲得！

本学仏教学科の2008年度卒業生である福代亮樹さんが、2009年10月に開催された「第3回神戸ネクストジャズコンペティション」でグランプリを受賞されました。

中学校の吹奏楽部でサクソスを始めた福代さんは、高校へ進学後

も続けられていましたが、プロになることと共にご実家のお寺を継ぐことも視野に入れ本学に入学されました。在学中は、サークル活動を通してサクソスを続け、学園祭のステージでの出演や、2008年の第2回大会では準グランプリに

選ばれるなど在学中から活躍されておりました。

福代さんからのコメントを下記の通り掲載するとともに、今後のますますのご活躍を期待します。

(企画課)

「今自分のやるべきことは自分で決める。」

私の性格上、また育った環境の影響もあってか常にこんな生き方をしてきました。

「私は音楽(サクソスという楽器)でやっていきます!!」

仏教学科にいながらにして、ずっとこんな理解不能なことばかり言っていました。もちろん理解してくださる方なんて、ごく僅かでした。

卒業前、さすがに指導教員ならびにキャリアセンターに不安・不信感をあたえてしまったことはいうまでもありません。

一見ひねくれ者とも捉えられます。

しかしひねくれ者でも信念を貫き通せば、やがて今まで見向きもしてくれなかった人達を振り向かせることが出来ます。

今回我が身をもってこれを実証してみせました。

おかげ様で、たくさんの方々が私の演奏するこのJazz(ジャズ)というジャンルの音楽活動を認めてくださいました。

出身大学にまで認めてもらえるとは、なんと光栄なことでしょう。

在学時の夢がやっと叶ったのです。

だがこれで終わった訳ではありません。

皆様のお力添えをお借りして、寺に戻るまでの約数年ではありますが

「自決したこの活動をいかに自らの夢に近づけることができるか」をテーマに

これからも日々切磋琢磨していきたいです。



ご実家での練習の様子



サークル後輩との練習風景

2009年度課外教育行事〈異文化との出会い〉

映画「スラムドッグ\$ミリオネア」上映会&原作者講演会 “Tradition and Change” 開催

1月13日(水)、今年度の課外教育行事〈異文化との出会い〉として、「スラムドッグ\$ミリオネア」の上映と、インド総領事ヴィカース・スワループ氏の講演を開催しました。この映画はヴィカース・スワループ氏の著書『はくと1ルピーの神様』をもとに制作されたものであり、2009年に全世界で上映され、大変話題となった映画です。

特にヴィカース・スワループ氏の講演では、テーマが“Tradition

and Change”とあるように、現在のインドを様々な角度から解説いただき、またその背景にあるインドの伝統・文化にもふれていただきました。

当日は約400名の来場があり、質疑の時間も設けられました。来場者からは、「現代インドの実情を学べた」「原作者の話を聞くことでインドを身近に感じることができた」など多数のコメントをいただき、インドをより深く理解する

機会となりました。

(学生支援課)



ヴィカース・スワループ氏

留学生文化交流会を開催

12月20日(日)、2009年度第2回留学生文化交流会を開催し、外国人留学生18名を含む36名の学生が参加しました。

はじめに、宇治市にある平等院を訪ね、阿弥陀堂(鳳凰堂)の拝観、平等院ミュージアム鳳翔館鑑賞、庭園の散策をしました。鳳凰堂内部では、係員の説明を聞きながら像高278.8cmの本尊・阿弥陀如来座像を目の当たりにし、雲中供養菩薩像(52体の菩薩像で、鳳凰堂内部の壁および鳳翔館に展示)を観た参加者からは「各々の菩薩の姿勢がとても美しく理想的な動きを表したものである」という感想が寄せられました。

次に、宇治川のほとりにある料理旅館「鮎宗」を昼食会場に、鴨鍋や茶そばなどの料理を味わいながら自己紹介を行い、参加者同士親睦を深めました。

最後に、宇治市源氏物語ミュージアムへ移動し、留学生のJIN WEIさん(大学院博士後期課程仏教文化専攻第2学年)がレジユメを用意のうえ『源氏物語』の作者・紫式部にまつわる話や、『源氏物語』の構成を三部に分ける説を参加者に紹介しました。また、豪華な展示物や、『源氏物語』第45帖「橋姫」をテーマとした映画を観て、『源氏物語』(特に「宇治十帖」と約一千年前の平安貴族

の暮らしを知ることができました。

この文化交流会を通じてさらに宇治に関心を寄せた留学生がおり、「今度は自転車で宇治へ行ってみます」という声もありました。

(学生支援課)



平等院 鳳凰堂前にて

GLOBAL SQUARE学生スタッフと映画研究部が映画製作

2010年1月、GLOBAL SQUAREの学生スタッフと留学生が、本学映画研究部の協力を得て1本の映画をつくりました。タイトルは「インラブーInternational Loveー」。大谷大学に来た韓国からの留学生と中国からの留学生が、文化の違いを越えて淡い恋を交わせる物語で、実際に本学の留学生が出演しています。

製作に関わった学生スタッフの樋口忠宣さん(史学科第4学年)は、「今回、我々GLOBAL SQUARE学生スタッフは、映画研究部のみなさんに協力してもらい、留学生出演の映画を作らせてもらいました。我々だけでイベントをするよりも、他の団体に手伝って

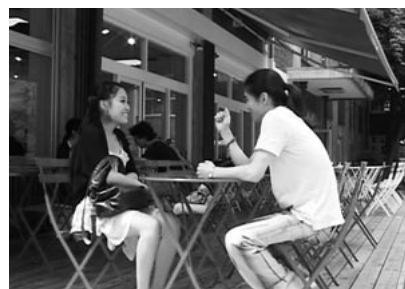
もらう事で、留学生には普段出来ないような特別な思い出を作ってもらえたのではないのでしょうか。この企画はGLOBAL SQUARE学生スタッフと留学生と映画研究部の間での調整が大変で、予定よりも遅れてしまいましたが良い経験になったと思います。DVDはGLOBAL SQUAREに置いてあるので、興味をもたれた方は一度

見に来て下さい。また、この企画に協力してくれたみなさん、本当にありがとうございました。次はあなたの団体の力をお借りするかもしれません。その時は、よろしくお願ひします。」と話してくれました。

(GLOBAL SQUARE)



上映会の様子



映画のワンシーン

実習懇談会を開催

2月13日(土)、本学博綜館第1会議室において、実習懇談会(教育実習・保育実習・社会福祉援助技術現場実習)を開催し、幼稚園、保育所、その他の社会福祉施設などで実習のお世話になっている先生方44名(40施設)をお迎えしました。

第1部の全体会では、一色順心短期大学部長の挨拶に引き続き、「実習における学びと育ち」をテーマに、本学実習生による実習報

告と実習園からのアドバイスをいただきました。実習生と実習園からの双方の報告を聴くことにより、本学学生が実習においてどのように成長したか実感できる内容となり、たいへん有意義な会となりました。また第2部では分科会に分かれ、本学学生の実習状況や学生への実習指導などについて、現場の先生方の貴重なご意見をお聞かせいただきました。

その後第3部として、学内食堂

において情報交換会が開かれ、和やかな雰囲気の中で親睦を深めることができました。

(実習支援センター)



第1部 全体会の様子

大谷大学教育後援会勤労学生表彰奨学金が贈られる

2月19日(金)、2009年度勤労学生表彰奨学金が5名の学生に贈られました。この奨学金は、大谷大学教育後援会が学生生活支援の一環として設立した制度です。家庭からの就学援助が皆無に等しく、学費や生活費のほとんどを奨学金やアルバイトにより支弁している学生で、なおかつ人物、学業共に他の学生の模範となる勤労学生に支

給されるものです。

表彰式は、午後2時より尋源講堂にて執り行われ、今川雅照教育後援会会長から一人ひとりに表彰状と奨学金(8万円)が贈られ、「勉強と勤労を両立することは大変難しいことだが、頑張って豊かな学生生活を築き上げてください。」と労いと励ましの言葉が述べられました。

(校友センター)



鴨沂高等学校との高大連携事業を実施

2月24日(水)、京都府立鴨沂高等学校の1年生(約180名)が、進路体験学習として本学の講堂において大学での学び体験を行いました。

鴨沂高等学校と本学とは2008年度に高大連携協定を締結しており、今回のプログラムは協定に基づく事業の一環として、生徒のキャリア意識向上を目的に企画されました。

当日は、第1部として、鴨沂高等学校で平和学習として取り組まれている沖縄での校外研修旅行の研修内容を資料化し、プレゼン報告会を行い、その内容をふまえて本学学生部長の木越康准教授が、大学での学びの特徴について説明

を行いました。引き続き第2部では、鴨沂高等学校の代表生徒が進路選択についてのスピーチを行い、本学の入学センターが大学選びのポイントや入学試験についての説明を行いました。

最後に、鴨沂高等学校の卒業生で、教育・心理学科第1学年の坂山永祐さんにご協力いただき、本学での1年間の学んだ経験や大学受験に向けての心構えについて熱く語っていただきました。

今回、出身校の後輩の前で本学を紹介してくれた坂山さんは、「大勢の後輩を前に話をするのは大変緊張しましたが、少しでもみんなの進路選択に役立てたらと思い、

この1年間の大学生活について話をしました。将来、教員を目指している自分にとっても、この1年間の振り返りができ、よい経験になったと思います。」と感想を述べられました。

(企画課)



後輩に向けてメッセージを送る

教育・心理学科の学生が小学校で現場体験

2月1日(月)、教育・心理学科第1学年の水島ゼミの9名が、授業の一環として、宇治市立笠取小学校に伺い、教育現場での実践という貴重な経験をさせていただきました。初めは緊張していた学生も、1・2年生6名と自己紹介ゲームで打ち解けることができ、協力して折り紙でたくさんの魚を作り、折った魚で、魚釣り大会を行いました。参加した八重樫見沙さん(教育・心理学科第1学年)は、「改めて授業を行う責任感と教師としての自分の在り方を考えさせられました。今後は子どものためになる、子ども一人ひとりを大切にしていける教師を目指したいです。」とその将来への展望を述べてくれました。

また2月26日(金)には、同学科第1学年8名が京都市立紫明小学校

へ伺いました。導入として1年生33名と6班に分かれ「しっぽとりゲーム」を行いました。次に、その6班で学生がサポートしながら、トントン相撲のコマを工作し、33個の個性あふれるコマができあがりました。メインイベントの「班対抗トントン相撲大会」では、白熱した戦いが繰り広げられ、小学生も学生も大きな歓声を上げながら勝敗に一喜一憂していました。参加した坂山永祐さん(教育・心理学科第1学年)は、「事前に8



笠取小学校の生徒たちと

名で何度も打ち合わせをしました。子どもたちが思いもよらない動きをしてとても苦労しました。次回は今回の反省を生かして、さらにはがんばりたいです。」と課題をあげながらも、貴重な現場体験から、「最後は『ありがとうございます』とお礼を言うことができました。」と素直な感想を述べてくれました。

(教育・心理学科)



紫明小学校の生徒たちを前に

下條拓也さん、勤労学生表彰を受ける

3月8日(月)に同志社大学寒梅館において勤労学生援助会による勤労学生表彰・奨学金授与式が行われ、本学からは下條拓也さん(幼児教育保育科第1学年)が表彰を受けました。

勤労学生援助会は働きながら学ぶ学生の支援団体として、1966(昭和41)年に設立された団体です。下條さんは、学費と生活費を日本学生支援機構奨学金とアルバイトでまかない、学生生活を送ってい

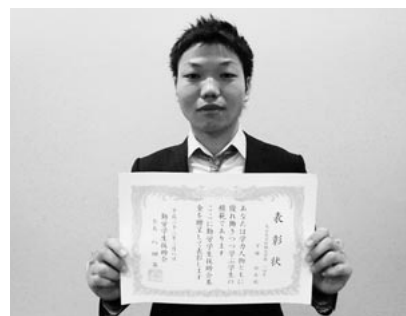
ます。

保育園でのアルバイトで学費等を稼ぐかわら、ボランティアに参加するなど、将来につながる経験を積極的に行い、今回その努力が評価され、表彰状と奨学金が授与されました。

勤労学生援助会会長からは、「勤労学生として表彰されたことに誇りを持ち、今後も学生生活を頑張ってもらいたい」との励ましの言葉が送られました。

働きながら学業を両立させ、努力している勤労学生の今後の活躍が期待されます。

(学生支援課)



課程博士の学位を授与

3月18日(木)学位記授与式において、博士後期課程修了者3名に博士(文学)の学位を授与しました。学位取得者は、安藤義浩さん(真宗学)、小野賢明さん(真宗学)、森本修平さん(仏教文化)です。

本学では2009年度の学位請求論



論文発表会の様子

文提出者より「論文発表会」が義務付けられました。このたびの学位取得者は、昨年9月末に学位請求論文を提出され、11月18日(水)に

開催された「論文発表会」で各自の論文を発表されました。

(教務課)

2009年度同窓会学生支援表彰「菩提樹賞」が贈られる

3月18日(木)、同窓会学生支援表彰「菩提樹賞」の表彰式が卒業・修了ならびに同窓会新入会員歓迎祝賀会において執り行われ、藤島建樹同窓会会長から2009年度表彰者2名に表彰状と記念品が贈られました。

この「菩提樹賞」は、同窓会が学術・文化・スポーツ、ボランティア活動などの分野で、顕著な成績や多大な成果を収め、大谷大学の発展に貢献した学生または課外活動団体を表彰し、学生生活の充実に資することを願って贈るものです。

2009年度「菩提樹賞」受賞者

◎重久麻実子（文学部社会学科・2010年3月卒業）

入学時から教員免許取得に意欲的で、小・中学校のボランティアやインターンシップには第1学年から積極的に参加。また、小学校の特別支援という形で、教育現場に身を置いて活動。その結果、京都市教員採用試験「中学校社会」、文部科学省が実施する小学校教員資格認定試験のいずれにも現役で合格。

◎美濃部裕道（文学部社会学科・2010年3月卒業）

2006年に開催された「全国障害

者スポーツ大会「のじぎく兵庫大会」で、ビーンバック投げ競技に出場し、大会新記録で優勝。また、滋賀県で初の電動車椅子サッカーチームを結成し、会長として活躍。他にも小・中学校や養護学校で、障害児理解の特別授業の講師を務めるなど、多方面で活躍。

(校友センター)



春のオープンキャンパスを開催

3月20日(土)、新しく3年生、2年生になる高校生を対象にした春のオープンキャンパスを開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、例年にも増して多くの高校生が見学に来られました。本学では40名以上の学生に学生ボランティアスタッフとして協力いただき、「在学生とのフリートークコーナー」や「響流館見学ツアー」、「スタンプラリー」等で高校生に本学の魅力を伝えてくれました。

また、新入生歓迎実行委員会主催による大学のサークル紹介イベントとして、サンクンガーデン特設ステージでのライブイベントや教室での活動展示紹介が開催され、大勢の高校生が見学を行いました。

本学では2010年度のオープンキャンパスを6月、7月、8月、9月、10月に開催していきます。随時、学生ボランティアスタッフを募集しています。高校生に大谷大学のよさを伝えたい、高校生と楽

しく接してみたいという方は、入学センターまでお越しください。

(入学センター)



在学生とのフリートークの様子

博物館冬季企画展 京都を学ぶ 「The Collection of 禿庵 TOKUAN —大谷瑩誠と京都の東洋学」

期間：2009年12月15日(火)

～2010年2月13日(土)

博物館の冬季企画展では、毎年、「京都を学ぶ」をテーマに展示を行っています。今年度は、第13代学長・大谷瑩誠(禿庵)がその生涯をかけて蒐集し、その後本学へ寄贈いただいた「禿庵文庫」コレクションと、彼と交流のあった京都の碩学たちの品々を展示しまし

た。

展示内容は、いずれも重要文化財の指定を受けている「宋拓 信行禅師興教碑」「宋拓 化度寺故僧邕禅師舍利塔銘」「選択本願念仏集」や、中国古印・封泥、内藤湖南や狩野直喜など「京都の東洋学」を創出した先学の墨蹟など40数点でした。

また、1月16日(土)には礪波護博

物館長による記念講演会「大谷禿庵と京都の東洋学」が開催され、多数の来学者が熱心に聴講されました。

なお、本企画展では、京都市教育委員会・京都市内博物館施設連絡協議会主催の「第15回ミュージアムロード」に初めて参加しました。

(図書・博物館課)

仏教行事について

本学では建学の理念に基づき各種の仏教行事を行っています。各種仏教行事の開催については、大学のホームページや掲示板などでお知らせします。行事によっては、勤行(式典)終了後に講話や記念講演が行われます。積極的に参加してください。

また、日頃から仏教に慣れ親しんでいただくため、数ある仏教讃歌の中から朝の始業にふさわしい「人の世の」を選び、朝8時47分からメロディーを流しています。

(総務課)

「人の世の」 八谷秋剣作詞、服部正作曲

- 人の世の 朝ほらけ
心澄み 思いはるけし
青畑に 鍬ふるい
口誦む み法の歌を
- 人の世の まひるどき
身も淨く 力あふるる
海原に すなどりつ
法の声 浪に聞かん
- 人の世の 黄昏や
み教えの まにまに汗し
家路さす 西の空
輝けり み法の光
- 人の世の 静けき夜
歎びは 法の灯
鐘ならし み名よべば
現世は 今浄土

※CAMPUS★TOPICSに掲載している学生の学年は2010年3月現在のものです。

課外活動 イベント情報

団体名	イベント名	日程	開催時間
	会場	備考	
サッカー部	第39回関西学生サッカー選手権大会 一次トーナメント	4月4日(日)～4月18日(日)	未定
	大谷大学湖西キャンパスグラウンド他	http://www.eonet.ne.jp/~otani-univ/	
	第39回関西学生サッカー選手権大会 決勝	5月23日(日)～6月6日(日)	未定
	大谷大学湖西キャンパスグラウンド他	http://www.eonet.ne.jp/~otani-univ/	
	2010年度第88回関西学生サッカーリーグ	4月25日(日)～6月27日(日)	未定
ラクロス部	大谷大学湖西キャンパスグラウンド他	http://www.eonet.ne.jp/~otani-univ/	
	2010年度フレッシュマンズフェスタ	4月18日(日)	10:00～16:00
	舞洲運動広場芝生球技場 大阪府大阪市此花区北港緑地1-2-96	午前: 試合観戦 午後: ラクロス体験	
	2010年度フレッシュマンズフェスタ	5月16日(日)	10:00～16:00
アメリカ民謡研究部	山城総合運動公園太陽ヶ丘球技場 京都府宇治市広野町八軒屋谷1-1	午前: ラクロス体験	
	Kenny'sライブ	4月23日(金)	19:00～22:00
	ライブハウスケニーズ 京都市北区小山上総町75	入場料金無料	
	新歓コンサート	5月1日(土)	13:00～
	未定		
	七タコンサート	7月3日(土)	未定
	大谷大学講堂棟		

2010年度 新入生歓迎イベント

若葉祭

開催日：4月10日(土)

文学部文学科第2学年の川辺太一です。2010年度新入生歓迎実行委員会にて委員長をしています。今年度の新入生歓迎祭「若葉祭」のテーマは「笑顔 あふれる 若葉祭」です。これは、新入生はもちろん、大谷大学に関する多くの人が若葉祭で、笑顔になってくれればという願いをこめたものになっています。

今から1年前、私は大谷大学に合格しました。不安と緊張の中で、迎えた入学。若葉祭を中心とした新入生歓迎イベントで少しずつですが、大学の雰囲気になれていくことができました。あれからもう1年が経ちました。今では、新入生歓迎実行委員会の委員長として、日々、奮闘しています。

「若葉祭」を中心とする新入生歓迎イベントによって、多くの新入生が大谷大学のクラブ・サークルに興味を持ってくれると嬉しいです。そして、その時、新入生が笑顔であるような若葉祭をつくりあげたいと思っています。



2010年度
新入生歓迎実行委員会
委員長 川辺 太一

タイムテーブル

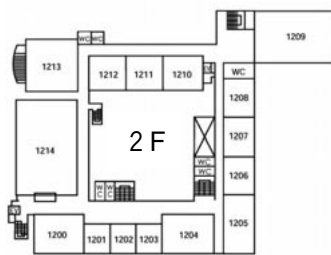
- 12:00 オープニング
- 12:05 ライブ (ダンス同好会)
- 12:20 ライブ (ギター部)
- 12:30 ライブ (尺八部・箏曲部)
- 12:50 ライブ (大谷弦楽アンサンブル)
- 13:05 ライブ (京都学生祭典・京炎 そでふれ!)
- 13:15 ライブ (跆拳道部)
- 13:25 ライブ (空手道部)
- 13:35 ライブ (吹奏楽団)
- 13:45 ライブ (アメリカ民謡研究部)
- 14:15 クラブ紹介
- 14:25 ライブ (ジャズ研究会)
- 14:55 ライブ (フォーク研究会)
- 15:25 クラブ紹介
- 15:35 ライブ (軽音楽部)
- 16:05 クラブ紹介
- 16:15 ライブ (NOJ~ニューオータニジャズサークル~)
- 16:55 新歓企画 (ピンゴ)
- 17:45 エンディング
- 18:00 終了

展示イベント

テントと教室を使用して各クラブ・サークルが活動の紹介をしています。

展示教室図

- 1号館**
- 1101教室 | 落語研究会
 - 1110教室 | 跆拳道部
 - 1111教室 | TRPG同好会
 - ビッグバレー | 大谷弦楽アンサンブル
 - 学生談話室2 | 新入生歓迎実行委員会
(なんでも相談コーナー)

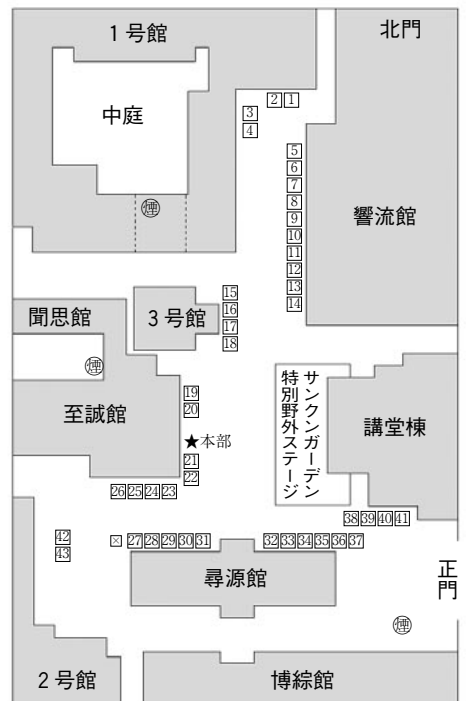


- 1200教室 | アメリカンフットボール部
- 1201教室 | 大谷文芸
- 1204教室 | 漫画研究部
- 1205教室 | ユースホステル旅行研究会
- 1206教室 | 飛行研究会
- 1207教室 | 男声合唱団
- 1208教室 | 箏曲部
- 1209教室 | 映画研究部
- 1211教室 | 華道部
- 1213教室 | 写真部

テント配置図

テント番号

- | | | |
|----------------|-------------------|--------------|
| 1 サッカー部 | 16 学園祭実行委員会 | 31 ラグビー同好会 |
| 2 推理小説研究会 | 17 陸上競技部 | 32 弓道部 |
| 3 尺八部 | 18 フォーク研究会 | 33 SF研究会 |
| 4 箏曲部 | 19 ラクロス部 | 34 軽音楽部 |
| 5 ソフトテニス部 | 20 中央執行委員会 | 35 NOJサークル |
| 6 アメリカ民謡研究部 | 21 ワンダーフォーゲル同好会 | 36 ギター部 |
| 7 大谷弦楽アンサンブル | 22 ジャズ研究会 | 37 歴史学研究会 |
| 8 剣道部 | 23 写真部 | 38 自動二輪同好会 |
| 9 茶道部 | 24 書道部 | 39 児童文化研究会 |
| 10 社会科学研究会 | 25 児童教化研究会 | 40 スキー競技部 |
| 11 混声合唱団 | 26 ダンス同好会 | 41 放送局 |
| 12 映画研究部 | 27 アメリカンフットボール部 | 42 手芸サークル |
| 13 手相研究会 | 28 点字・点訳サークル | 43 バドミントン部 |
| 14 京都文化研究会 | 29 吹奏楽団 | |
| 15 空手道部 | 30 TRPG同好会 | |



本学における個人情報の取り扱いについて

本学が保有する学生諸君の個人情報には、氏名のような、そのみで特定の個人を識別できる情報以外にも、生年月日・住所・電話番号・電子メールアドレス・印鑑の印・性別・学生番号・成績・人物評価・聴講登録のように、個人の属性、所有物や関係事実等を示す情報によって、その個人の氏名等が容易に照合でき、特定の個人を識別することができるものがあります。個人情報保護法のもとでは、それらの全てが保護すべき対象となります。

本学では「個人情報保護に関する規程」により個人情報の保護に努めるべく、業務の取り扱いには十分慎重を期すように取り組んでいます。本学のような教育機関にあつては、保有する個人情報のほとんどが学生等に関する情報であり、個人情報の漏えい、滅失等があった場合、社会的に与える影響はたいへん大きいものになります。したがって、そのような事態が起こらないように、日頃から適切な対応を心がけております。

なお、本学が保有する個人情報の主な項目例、並びに利用目的や情報開示に関する取り扱いについては、以下に示すとおりです。

1. 保護の対象となる個人情報の項目例

(1) 在学生

身元・身上情報、学歴・学位情報、保証人情報、家族・親族情報、健康管理・医療情報、金融・信用情報、社会保険情報、学籍情報、履修・成績情報、学費納入情報、求職・進路指導情報、調査書情報、進路先・勤務先情報、奨学生（応募）情報、課外活動情報、施設設備利用情報、図書館利用情報、賞罰情報、免許資格情報、コンピューター利用情報

(2) 本学を離籍した学生等及びその保証人、父母、家族並びに親族

身元・身上情報、学歴・学位情報、保証人情報、家族・親族情報、健康管理・医療情報、金融・信用情報、社会保険情報、学籍情報、履修・成績情報、学費納入情報、進路指導情報、進路先・勤務先情報、奨学生（応募）情報、課外活動情報、図書館利用情報、賞罰情報、免許資格情報

(3) 在学生等の保証人、父母及び家族又は親族

身元・身上情報

2. 個人情報の利用目的について

(1) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、教育、研究及び学生支援を遂行するための業務に利用します。

(2) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、事務上の連絡、アンケート、調査等を目的に、電話、郵便、宅配便、電子メール、その他の手段により、必要事項を本人及び保証人に告知、送付するために利用します。

(3) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、大谷大学情報ネットワークシステム（OUNET）、学生向け情報提供システム、進路・就職システムのセキュリティを維持するために利用します。

(4) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、本学の自己点検、教育課程の開発、施設設備の利用状況の把握及び改善に役立てるために、コンピューター等を利用した統計・分析に利用する場合があります。

(5) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、本学が委託された調査、アンケートへの回答を目的に、コンピューター等を利用した統計・分析に利用する場合があります。但し、この場合本学から第三者に対して個人情報を提供することはありません。

(6) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、大谷大学教育後援会並びに大谷大学同窓会が、本学の発展を助けることを目的として行う活動のための業務に対して、共同利用します。

(7) 本学が取得した個人情報の利用は、取得の際にあらかじめお知らせした範囲内に限るものとし、その目的以外の用途には利用しません。

3. 委託及び共同利用に関する事項

本学は、業務の遂行上、業務の全部又は一部を委託する場合、個人情報の守秘義務の管理、監督を含む契約を結ぶことにより、個人情報の安全管理措置を遵守して利用します。また、利用目的の範囲内で、大谷大学教育後援会及び大谷大学同窓会と個人情報を共同して利用する場合があります。

(1) 大谷大学教育後援会

学生諸君の個人情報として提供された保証人の名前、住所、連絡先については、本学が保有し、保証人により構成される教育後援会の活動を目的として同会が実施する『大谷大学通信』の送付、同会の案内送付のために利用する場合があります。

(2) 大谷大学同窓会

学生諸君の個人情報のうち、氏名、住所、電話番号（以上、卒業後に変更されたものを含む）、学生番号、性別、生年月日、卒業年月、入学年度、指導教員、学部学科分野／コース研究科専攻、所属クラブについては、大谷大学同窓会と共同して保有し、同窓会員相互並びに同窓会員と在学生間の親睦を図り、大谷大学の発展を助けるため同窓会が実施する事業活動に利用します。

(3) 個人データの管理責任

共同利用に関する個人データの管理責任は、校友センターがこれにあたります。

4. 開示に関する事項

本学は、学生諸君の個人情報をできるだけ正確かつ最新の内容で管理します。本人から申し出があったときは、本学が保有する個人情報の開示を行います。また、内容が正確でないなどの申し出があったときは、その内容を確認し必要に応じて個人情報の追加、変更、訂正または利用の停止を行います。

5. 開示受付窓口

個人情報の開示は、個人情報の各管理窓口（教務課、学生支援課、キャリアセンター、入学センター、教育研究支援課、図書・博物館課等の事務窓口）で受け付けます。開示には、時間がかかる場合があります。各窓口でお尋ねください。

個人情報の開示には、手数料がかかります。開示内容によっては、実費を請求する場合があります。

「個人情報保護に関する規程」は、本学のホームページ上に掲載されています。必ずお読みください。

「快適なキャンパスライフを送るために」

未成年者の飲酒、及び飲酒運転の禁止について

飲酒をめぐる事故が相次いでいます。以下のことに十分注意してください。

1. 未成年者は飲酒しない
2. 未成年者へ飲酒をすすめない
3. 未成年者でなくとも、飲酒の強要はしない
4. イッキ飲みの強要はしない
5. 飲酒運転は絶対にしない（自転車を含む）
6. 飲酒運転を絶対にさせない（飲酒運転のほう助も法律で禁止されています）

未成年者の飲酒や飲酒運転は法律で禁じられており、「少しだけなら…」と甘い気持ちを持つと、取り返しのつかないことにもなります。自分自身だけでなく、被害者、そして双方の家族にまで深い悲しみを与えることとなります。未成年であれば飲酒をしないことはもちろん、自転車等を運転する可能性があれば、たとえ少量でも絶対飲酒をしない、また人にすすめられても絶対に断るなど強い意志を持ってください。

薬物乱用の防止について

学生による薬物（麻薬・大麻・覚せい剤・シンナーなど）売買や乱用事件が社会問題となっています。大麻や覚せい剤などの薬物所持は、法律で厳しく禁じられているだけでなく、使用することにより皆さんの精神も身体も蝕まれてしまいます。はじめは興味本位のつもりでも、次第に自分では想像もしなかった深刻な事態や大きな犯罪に巻き込まれる要因となります。

これらの薬物に関わる誘いには断固とした態度で臨み、たとえ親しい友人に誘われても強い意志を持って断ってください。

電話番号・メールアドレス・住所などの取り扱いに関する注意

電話番号・メールアドレス・住所など、個人の情報（友人・知人の情報を含む）を他者に伝えることで、思わぬ事件・事故に巻き込まれる危険性があります。個人情報を取り扱う際、十分注意してください。

また、大学職員の名前をかたり、学生個人の情報を引き出そうとする悪質な手口が増加しています。不審な電話等があった場合は、学生支援課まで連絡してください。

「ハラスメント防止のためのガイドライン」と「人権問題相談窓口」について

大谷大学では、2007年4月1日に従来のガイドラインを改訂し、新たに「ハラスメント防止のためのガイドライン」を策定いたしました。これは本学の構成員であるすべての学生、およびすべての職員、関係者が相互に人権を尊重し、就労や教育及び研究の場としてふさわしい良好な環境を維持することを願ってのことです。

本学構成員のすべての方は、このガイドラインの目的を十分にご理解いただき、あらゆるハラスメントの防止にお努めいただくとともに、誰もが安心して学び、気持ちよく仕事につける好ましい環境の保持にご協力いただきますようお願い申し上げます。

本学では、構内に3カ所(人権センター・学生相談室・保健室)の人権問題相談窓口を設置しています。ハラスメントだけではなく、その他人権問題全般に関する相談に応じます。秘密は厳守します。一人で悩まないで気軽にご利用ください。

(人権センター)



2007年4月1日

ハラスメント防止のためのガイドライン

大谷大学人権委員会

1. 目的

このガイドラインは、大谷大学(大谷大学短期大学部及び大谷大学大学院を含む。以下「本学」という。)の構成員が相互に人権を尊重し、就労や、教育及び研究の場としてふさわしい良好な環境を維持するため、学内における多様なハラスメントの防止とその対応策について必要な事項を定めることを目的とする。

2. 基本方針

ハラスメントは、個人の尊厳を損ない人権を侵害する行為である。本学は、本学の建学の精神及び日本国憲法、教育基本法、男女雇用機会均等法、女性差別撤廃条約等、人権に関する法令の精神に則り、ハラスメントの防止に努めるとともに、ハラスメントが発生した場合に適正な対応と諸施策を講じる責務を負う。

すべての本学構成員は、このガイドラインの目的を理解し、ハラスメントの防止とその解決に努めなければならない。

3. 対象と適用範囲

このガイドラインの対象となる者は、本学の構成員のすべてである。本学の構成員とは、学生(科目等履修生・聴講生・外国人留学研究研究生・研修員・公開講座の受講生等、本学で教育を受けるすべての者を含む。)、及びすべての職員(契約職員・兼任職員・アルバイト職員等、本学で就労するあらゆる形態の者を含む。)をいう。

このガイドラインは、ハラスメントが本学構成員相互間において問題となる場合、それが発生した場所・時間帯を問わず適用される。

さらには、実質的に本学の就労や、教育及び研究上の環境に重大な支障を与えると認められるハラスメントについては、被害者または加害者が本学の職員、学生等であれば、キャンパスの内外を問わず、本ガイドラインが広く適用ないし準用される。

なお、職員については離職後、学生等については卒業・退学等で本学の学籍を失った後においても、在職中又は在学中に受けたハラスメントに関する相談・申し立てを行うことができる。また、加害者とされる者が既に離職又は学籍を喪失している場合でも、その者が在職中又は在学中に行ったことであれば相談・申し立てを行うことができる。

ただし、キャンパス内の出入り業者、他大学学生等本学の構成員でない者については、本ガイドラインの趣旨、目的、概念を説明し、その者が所属する機関に対して、予防、再発防止、行為者の処分等を行うよう求めるものとする。

4. ハラスメントとは

ハラスメントとは、性別、社会的身分、人種、国籍、信条、年齢、職業、身体的特徴等の属性あるいは広く人格にかかわる事項等に関する言動によって、相手に不利益や不快感を与え、あるいはその尊厳を損なうことをいう。

大学におけるハラスメントとしては、優越的地位や指導上の地位、職務上の地位、継続的關係を利用して、相手の意に反して行われ、就労や、教育及び研究上の環境を悪化させる行為が挙げられる。意識的であるか無意識的であるかは問わず、また肉体的暴力だけでなく精神的暴力も含まれる。

これらのハラスメントには、セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメント等がある。

なお、これらの定義は厳格に解されるべきものではなく、さまざまな状況により柔軟に適用される。

(1) セクシュアル・ハラスメント

セクシュアル・ハラスメントとは、就労や、教育及び研究上の人間関係において、相手の意に反する性的な言動によって、就労や、教育及び研究上の不利益や利益を与え、またそれらの環境を悪化させることをいう。

性的な言動とは、性的な関心や欲求に基づく言動をいい、性的な文書や図画の掲示、性別により固定的な役割を分担すべきであるとする意識に基づく言動も含む。



不利益や利益とは、性的な欲求への服従又は拒否を理由に、進学、進級、成績評価及び教育・研究上の指導等を受ける際の取り扱いにおける不利益や利益、また、昇任、配置換え等の任用上の取り扱いや、昇格、昇給、諸手当等の給与上の取り扱いに関する不利益や利益、また、誹謗中傷を受けること、その他事実上の不利益や利益をいう。

環境の悪化とは、セクシュアル・ハラスメントによって、就労や、教育及び研究に専念し難い程度に環境が不快なものになることをいう。

また、セクシュアル・ハラスメントであるかどうかの判断は、行為者の意図にかかわらず、その行為が相手の意に反したものであるかどうかによる。

また、セクシュアル・ハラスメントは、異性に対してのみならず、同性間においても起こり得る。

(2) アカデミック・ハラスメント

アカデミック・ハラスメントとは、教員等の権威的または優越的地位にある者が、意識的、無意識的に、その優位な立場や権限を利用または逸脱して、その指導等を受ける者の研究意欲及び研究環境を阻害する結果となる、教育上不適切な言動、指導または待遇を行うことを指す。

例えば、教員間であれば、より優位にある者による研究妨害や昇任差別、退職勧奨等、教員と学生の間であれば、指導教員からの退学・留年勧奨、指導拒否、指導上の差別行為、学位取得の妨害、就職上の指導差別、公平性を欠く成績評価等である。より具体的には、昇任審査、学位審査及び研究指導において、特定の者に対し、必要以上に厳しい条件を課すこと、指導を超えて人格を否定するような言動を繰り返すことなどである。

ただし、教育上の指導においては、指導のあり方は多様であり、また指導を受ける側の個々人の感じ方等の差異もあり、アカデミック・ハラスメントであるか否かの判断については十分注意しなければならない。

(3) パワー・ハラスメント

パワー・ハラスメントとは、就学上、就労上の優越的地位を利用して、自分よりも下位のものに対し、その影響力を濫用する言動のことである。また、指導の範疇を超える言動により、人格と尊厳を侵害し不安を与え、それにより、就労や、教育及び研究上の環境を悪化させることである。これらは、必ずしも、先輩から後輩、上司から部下への加害行為に限られるわけではない。

上述した3種のハラスメントは境界線が不分明であるが、明確な人権侵害であるということをしかりと受け止めなければならない。

5. ハラスメント防止についての本学の役割

(1) ハラスメント防止のために学習会等の啓発活動を行う。

(2) 人権教育・研究・啓発を推進するために、また教育、研究の場にふさわしい環境づくりを推進するために、人権センターを置く。

(3) 被害を受けた学生および職員等が、安心してハラスメントの被害の相談・申し立て等ができるよう、人権センター、学生相談室、及び保健室に、人権問題相談窓口を設置し、相談員を置く。相談窓口では、ハラスメントに関する相談をはじめ、その他人権問題全般に関する相談に応じる。いずれの場合においても秘密が厳守されるよう、十分に注意する。

(4) 本学は、ハラスメントをはじめ、その他の人権侵害等に関する問題が生じた場合には、相談者の意思を尊重した上で、人権問題調査委員会を設置し、処分を含む早急且つ適切な対応を行う。加害者が学外者である場合にあっては、必要かつ適切な措置をとるよう努力する。

その際、関係者（当事者の他、監督・指導の責任を負う者等、利害関係を有する者を含む）のプライバシーの尊重と秘密厳守には特に留意する。

6. ハラスメントに関する注意

(1) ハラスメントをおこさないために

① 本学構成員は、ハラスメントのない、就労や、教育及び研究上の好ましい環境を維持するために、日頃から注意することが必要である。

また、学外や職務時間外におけるハラスメントにも注意しなければならない。さらに、本学構成員間のみではなく、関係を有する学外者との関係におけるハラスメントにも注意を要する。

② 教育職員と学生との関係において、教育職員は成績評価、単位認定等にかかわる権限を有している。したがって、そのことがハラスメントの基盤や背景となりうることを、十分に認識していなくてはならない。

③ ハラスメントを起こさないためには、お互いの人格を尊重することが最も重要である。

就労や、教育及び研究における人間関係において、相手を性的な関心の対象として見る意識をなくすること、また優位な立場にあることからくる慢心や相手に対する軽視を捨てることが大切である。また、異性を劣った性として見る意識をなくすることも重要である。

④ ハラスメントであるかどうかは、言動を為した者よりもそれを受ける側の感じ方や判断がより尊重される。このことは、ことにセクシュアル・ハラスメントにおいて顕著にあらわれる。したがって、親しさを表すつもりと言動が相手を不快に



させる場合があること、したがって、これくらいなら許容されるであろうと勝手に憶測しないことが大切である。

また、何らかの誘いに対して拒否の意思表示がないからといって、それを同意や合意であると勘違いしてはならない。

(2) ハラスメントを受けたと感じたら

- ① ハラスメントを自分一人で解決することは、きわめて困難である場合が多い。そのため、一人で悩まず、人権問題相談窓口相談することが望ましい。
- ② ハラスメントを受けたと感じた場合は、相手に対して明確に拒否の意思表示をすることが望まれる。明確な意思表示ができない場合は、その日時、場所、状況等について記録(メモ)を取り、信頼できる人があれば話しておくことが大切である。また、自らがどのように対応したかも記録(メモ)しておく。相談・申し立てに当たっては、ハラスメントに関する証拠のようなものは必ずしも必要とはされないが、記録しておくことは、相談・申し立て後の調査を円滑に進め易くするためには有用である。
- ③ 相談・申し立てについては、人権センター、学生相談室、保健室等、いずれの相談窓口でも受け付ける。最も相談しやすいところに相談に行くようにする。また、一人で相談に行き難いときには、親しい友人等の付添人(学外者を含む。)の同伴も認められる。相談窓口での相談・申し立ては、被害を受けたとされる者の立場を尊重して行われる。
- ④ 相談・申し立てについては、被害者とされる者だけでなく、被害者とされる者の代理人、被害を目撃した第三者からも受け付ける。ハラスメントの場面を見聞きした場合や、被害者から相談を受けた場合は、できるだけ被害者の力になり、相談窓口に行くように勧めることが望まれる。
- ⑤ 相談・申し立てについては、面談だけでなく、手紙・電話・ファックス・電子メールでも受け付ける。これらのうち、もっとも利用しやすい方法を用いればよい。相談窓口への連絡方法は、学生手帳、パンフレット等に記載されている。

7. その他の注意事項

- ① 相談や救済のための申し立てを行った者や事実調査に協力した者、その他手続きにかかわった者が報復をされたり、なんらかの不利益を被ったりすることがあってはならない。
ハラスメントの相談・申し立てをしたことに対して、申し立てられた側が報復することを厳しく禁じる。もし、報復行為がなされた場合には、大学として、ただちに必要な措置をとる。また、申し立てられた者以外の者が、申し立てをした者に、何らかの差別的・不利益的な取り扱いや、いやがらせなどをしたときも同様に対処する。
- ② 虚偽であることを知りながら、嘘の相談や申し立てをしてはならない。また、虚偽の証言や十分な根拠がないのに、無理に真実である旨の証言をしてはならない。ただし、実際に経験したことについて、証拠を示して証明することが出来ないからといって「根拠がない」と取り扱われるわけではない。

【参考】 ハラスメントの事例

1. セクシュアル・ハラスメントになり得る言動の例

(1) 教室・研究室・職場の内外で起きやすいもの

A. 性的な内容の発言等

a. 性的な関心、欲求に基づくもの

- ・スリーサイズを聞く等、身体的特徴を話題にする
- ・卑猥な冗談を交わす
- ・体調が悪そうな女性に「今日は生理日か」、「もう更年期か」等と言う
- ・「彼とはどんな関係か」等と、性的経験や性生活について質問する
- ・「結婚しているのか」、「離婚したのか」等としつこく聞く
- ・性的なうわさを流したり、性的なからかいの対象とする
- ・授業内容と関係のない性的な話題を授業中に持ち出す

b. 性別により差別しようとする意識に基づくもの

- ・「男のくせに根性がない」、「女には仕事を任せられない」、「女性は職場の花でありさえすればよい」、「女は学問などしなくてもよい」等と発言する
- ・成人に対して、「男の子」、「女の子」、「僕、坊や、お嬢さん」、「おじさん、おばさん」等と人格を認めないような呼び方をする

B. 性的な行動等

a. 性的な関心、欲求に基づくもの

- ・ヌードポスター等を研究室や職場に貼る
- ・雑誌等の卑猥な写真・記事等をわざと見せたり、読んだりする
- ・職場のパソコンのディスプレイに卑猥な画像を表示する
- ・身体を執拗に眺め回す
- ・食事やデートにしつこく誘う



- ・性的な内容の電話をかけたり、性的な内容の手紙、Eメールを送りつける
 - ・身体に不必要に接触する
 - ・不必要な個人指導を行う
 - ・浴室やトイレ、更衣室等をのぞき見する
 - b. 性別により差別しようとする意識等に基づくもの
 - ・女性であるというだけでお茶くみ、掃除、私用等を強要する
 - ・女性であるというだけの理由で、仕事や研究上の実績等を不当に高く又は低く評価する
 - ・男性であるというだけの理由で、仕事や研究上の実績等を不当に高く又は低く評価する
- (2) 主に教室・研究室・職場の外において起きやすいもの
- a. 性的な関心、欲求に基づくもの
 - ・性的な関係を強要する
 - ・ゼミやクラス、クラブ、サークル、職場等の旅行の宴会の際に浴衣に着替えることを強要する
 - ・出張への同行を強要したり、出張先で不必要に自室に呼ぶ
 - ・自宅までの送迎を強要する
 - ・住居等まで付け回す
 - b. 性別により差別しようとする意識等に基づくもの
 - ・カラオケでのデュエットを強要する
 - ・酒席で、指導教員、上司等のそばに座席を指定したり、お酌やチークダンス等を強要する

2. アカデミック・ハラスメントになり得る言動の例

(1) 教育指導を妨害するもの

- ・卒業研究を開始して間もないのに、早々に留年を言いわたす
- ・正当な理由を示さずに、単位を与えない
- ・卒業・修了の判定基準を恣意的に変更して留年させる
- ・正当な理由なく、本人の希望に反する学習・研究活動や研究テーマを押しつける
- ・就職活動を禁止する
- ・正当な理由なく、就職や他大学進学に必要な推薦書を書かない
- ・正当な理由なく、他の研究教育組織への異動を強要する
- ・「放任主義だ」と言って、研究指導やアドバイスをしない
- ・論文原稿を渡されてから、正当な理由なく、何週間経っても添削指導をしない
- ・嫌いなタイプ、意見の合わない学生に対して、指導を拒否したり差別待遇をしたりする
- ・教育・研究において、「幼稚なお前には指導の必要がある」等と言い、精神的虐待を行う

(2) 研究活動を妨害するもの

- ・正当な理由なく、文献・図書や機械類を使わせない
- ・正当な理由なく、実験機器や試薬等を勝手に廃棄する
- ・研究に必要な物品購入を、必要な書類に捺印しないという手段で妨害する
- ・正当な理由なく、机を与えない又は机を廊下に出したり、条件の悪い部屋や他の研究室員とは別の部屋に隔離したりする
- ・正当な理由なく、研究室への立ち入りを禁止する
- ・研究費の申請を妨害する
- ・正当な理由なく、学会へのお出張を許可しない
- ・正当な理由なく、研究出張を認めない等の手段で、共同研究を行わせない

3. パワー・ハラスメントになり得る言動の例

- ・職場・グループ内で孤立させる
- ・不当に本来の指導をこえる作業・業務をさせたり休日に出てくることを強要したりすることで、相手の健康を危険にさらす
- ・人格を否定したり傷つけたりするようなことばの暴力や実際に暴力をふるう
- ・相手の信用を傷つける
- ・立場を利用して知識・技術・アイデアを搾取する
- ・不当に職務に無関係な資料整理、コピー、お茶くみ、掃除等雑務をさせる
- ・携帯電話のメールを勝手に見る

国際交流トピックス

一度は海外で
学んでみませんか？

2010年度

国際交流科目〈海外研修〉のお知らせ

学生支援部教務課

今年度の国際交流科目を次の通り開講します。履修希望者は『履修要項』『授業概要（シラバス）』を読んだうえで、4月のオリエンテーション期間に開催される〔国際交流科目説明会〕に必ず出席し、予備登録をして下さい。履修希望者多数の場合は選考になります。なお、国際情勢によっては、皆さんの安全確保のため中止にすることや、現地事情により日程他を変更することもありますので、留意してください。

海外語学研修

中国文化事情・実践中国語2（中国 首都師範大学短期中国語研修）

首都師範大学は北京市にある名門大学の一つです。社会のために、さまざまな人材を育成するとともに、北京市のために小学校から中学校・高等学校の教員を養成することでも有名です。中国語教育においても、北京市屈指の教授陣を有しており、教育レベルと教育システムは充実しています。語学研修は3週間首都師範大学で行われます。授業は月曜日から金曜日まで、午前4コマ（1コマ45分）、午後は週1回、毎回2コマで展開されます。授業はすべて現地の中国人の先生に中国語でしていただきます。「聴（聞く）、説（話す）、読（読む）、写（書く）」に重点をおきながら、中国文化の授業も開講され、学生諸君は豊富なカリキュラムを通じて中国理解を深めることができます。

授業以外にも多彩な課外活動の催しがあります。週末旅行は北京にある世界遺産を巡り、または郊外の農家にホームステイすること

を考えています。滞在中に北京を離れ、地方の町への1泊旅行も企画します。自由時間を利用し、市内観光や買い物などを楽しんでもらいたいと思います。

学校は立地条件から見ても申し分ありません。北京市の西北に位置し、交通の便はよく、中心部の繁華街に繋ぐバスが学校前から10数本も走っています。近くに大きなスーパーマーケットや娯楽施設などがたくさんあり、生活するのにとても便利です。

研修中は大学内にある国際文化大厦という総合施設に入居します。国際文化大厦は教室、宿泊用客室、大型国際会議場、スポーツジム、プール、レストラン、コンビニ、銀行ATMなどを有する総合施設です。規模や先進性において北京市の大学でも非常に高い水準にあります。

今年度の語学研修から、参加する学生がより快適で楽しい語学研修生活を送るために、現地の日本

語科の大学院生が1名スタッフとして加わります。直に中国の学生と接することができるのと同時に、日々の留学生生活をサポートしていただきます。

躍進している中国、目まぐるしく変化している北京に是非皆さんは足を運んで、現地でそれを体験してみてください。この絶好の機会を逃さずに、生の中国に触れてみてください。

現地研修 8月2日(月)
～8月22日(日)〈予定〉

定員 30名
費用 20万円〈予定〉
滞在 大学寮、ホテル



首都師範大学正門

イギリス文化研究・実践英語 (英国 カンタベリー・クライストチャーチ大学短期英語研修)

カンタベリー・クライストチャーチ大学は、英国国教会の大本山カンタベリー大聖堂に隣接し、小規模ながら充実した設備と環境に恵まれた大学です。研修では、世界中から集まった学生たちと一緒に現地教員による週21時間の授業を3週間受けます。研修中の宿泊はホームステイを予定しており、イギリスの生活を体験することが

できます。また、週末には、1日または半日の旅行が計画されており、希望者は自由に参加することができます。3週間の研修終了後は、ロンドンを観光して帰国します。

現地研修 8月8日(日)
～9月2日(木)〈予定〉
定員 25名
費用 48万円〈予定〉
滞在 ホームステイ、ホテル



カンタベリー大聖堂

韓国文化研究・実践韓国語 (韓国 東西大 短期韓国語研修)

国際港をもつ韓国第二の都市プサンの東西大で3週間、語学研修を受けます。東西大は地方大学ではあるものの、情報システムやメディア・コンテンツ研究などに力を入れ、韓国の映画産業にも少なからぬ貢献をしている、最先端の施設を誇る大学です。

語学研修のほかに、現地学生との交流や各種文化体験などが予定されています。東西大では寄

宿舎に滞在します。3週間の語学研修終了後はKTXでソウルに移動し、ホテルに宿泊しつつソウル市と近郊の史跡をめぐる予定です。語学研修で学んだ成果を活かしながら観光旅行では味わえない「韓国」を体験しましょう。

現地研修 8月9日(月)
～8月31日(火)〈予定〉
定員 30名
費用 27万円〈予定〉

滞在 大学寮、ホテル



龍宮寺

海外文化研修

インドの宗教と文化 (インド仏教遺跡研修)

仏教が誕生したインドの大地に立ち、インドの宗教や文化に触れることを目的とした研修です。とくに「仏教の四大聖地」と呼ばれ、多くのひとたちを引きつけてきた、釈尊誕生の地ルンビニー、成道の地ブッダガヤー、初転法輪の地サルナート、入滅の地クシーナガラを訪れるのが研修の中心です。また、祇園精舎、王舎城などの仏教遺跡、さらには、ガンジス河のガートで知られる聖地ベナレス、世界遺産タージ・マハル廟などを訪れます。

事前講義を受講したうえで、15

日間の研修旅行に参加していただくこととなります。インドは、奥深い伝統を保持する反面、急激な経済成長を遂げ、様々な点で飛躍的な発展を続けています。そのようなインドの文化世界を体験する貴重な機会として毎年多くの参加者を得てきました。今年度も、学年・学科問わずどなたでも登録可能です。ぜひご参加ください。

現地研修
1班 8月24日(火)
～9月7日(火)〈予定〉
2班 8月31日(火)
～9月14日(火)〈予定〉

定員 各班40名(内科目等履修生2名、単位互換生5名)
費用 32万円〈予定〉
滞在 ホテル



タージ・マハルにて

中国の宗教と文化（中国仏教遺跡研修）

日本の宗教と文化に大きな影響を与えた中国。この研修は、仏教遺跡を中心に中国を実際に訪ねることによって、中国と日本、双方の宗教と文化理解を深めることを目的とします。

中国仏教四大聖地の1つに数えられる五台山や、浄土三祖（曇鸞・道綽・善導）ゆかりの玄中寺、善導の舍利塔が建立されている香積寺など、日本浄土教の源流ともいべき遺跡を訪ねます。また、

中国仏教の壮大なスケールと悠久の歴史を示す中国三大石窟（雲崗・龍門・敦煌莫高窟）を訪れ、途中、世界遺産に指定された始皇帝の兵馬俑坑博物館などにも足を運びます。

短期間の研修ではありますが、帰国後の「学び」にも大きな影響を与える旅となるでしょう。

現地研修 8月17日(火)
～8月28日(土)〈予定〉
定員 30名

費用 31万円〈予定〉
滞在 ホテル



雲崗石窟

ヨーロッパの宗教と文化（ドイツ）（ヨーロッパ文化研修〈ドイツ〉）

ドイツ語文化圏に焦点をあて、その風土・歴史・言語・宗教・芸術・社会などにさまざまな角度から直接かつ具体的に触れることを目的とした研修です。この体験学習を通して自分の精神世界をより豊かに広げてください。今年度はドイツの南部を中心とし、オース

トリアでの研修も予定しています。

現地研修 8月23日(月)
～9月4日(土)〈予定〉

定員 30名
費用 32万円〈予定〉
滞在 ホテル



ニュルンベルクにて

●授業時間帯について●

本年度(2010年度)の4月1日より昼休み時間並びに授業時間帯は以下の通りになります。昨年度とは異なりますのでご注意ください。

時間	I	9:00~10:30
	II	10:40~12:10
		昼休み(50分)
	III	13:00~14:30
	IV	14:40~16:10
	V	16:20~17:50
	VI	18:00~19:30

学生支援課

自転車・バイクによる通学について

通学に自転車やバイクを使用する人は以下のことに注意してください。なお、自家用車による通学は禁止しています。

○バイクは東側キャンパス体育館北側のバイク置場に、自転車は西側キャンパスと北門西約20メートルの指定された自転車置場に駐輪してください。

なお、部室棟西側の身体障がい者用スロープや体育館南側に自転車を駐輪すると、通行の妨げとなります。必ず指定場所に駐輪してください。

○自転車・バイクを学内に駐輪するためには、登録シールの貼付が必要です。登録シールは入学時に学生証と同時に配付しており、卒業・修了まで使用します。紛失した場合は、学生支援課まで申し出てください。なお、登録シールを貼付していない自転車・バイクは入構を断る場合があります。

○自転車・バイクを長期間大学に放置しないでください。放置している自転車・バイクは定期的に処分します。

※今年度より、東側キャンパスの入口は、南側の1カ所のみとなります。

不当請求・悪質商法に注意

近年、悪質な物品販売や勧誘によるトラブルが多発し、特に不当請求による被害が急増しています。不当請求には、様々な手口があり非常に巧妙です。ダイレクトメールやEメールにより、利用した覚えのない請求を受けて困っているとの相談が実際に寄せられています。悪質商法により、万一、契約してしまった場合でも一定期間であれば解約できる「クーリング・オフ制度」があります。以下の表は、不当請求や悪質商法の一例です。万一、被害を受けた場合は、すみやかに学生支援課または京都市市民生活センター等に相談してください。

《不当請求の例》

名称	内容	対処方法
情報提供サイト利用料の不当請求	①ダイレクトメールによる利用した覚えのない不当請求。通信会社からの委託業者と偽り、架空の請求を行う。 ②勧誘メールにうっかりアクセスしてしまい、アダルトサイトの登録料として不当請求される。比較的支払い可能な範囲の金額が請求される。	◎利用した覚えのない請求は無視する。 ◎名前や住所などの個人情報は一切教えない(自ら不用意に問い合わせない)。 ◎支払いのできる範囲の金額だからといって、請求金額を振り込まない(さらに高額な金額を請求される可能性があります)。 ◎請求のはがきやメールは保存しておく。 ◎請求に関して裁判所から通知が届いた場合は、応じる必要があり出頭しなければ債権支払い義務が発生します。至急、学生支援課に相談してください。

《悪質商法の例》

名称	内容
キャッチセールス商法	繁華街や路上で「肌が荒れている」などと声を掛け、高額なエステや化粧品を強引に契約・購入させられる。
アポイントメント商法	「あなたが選ばれました」などと電話で呼び出し、会員権などを契約させられる。
自己啓発(性格改造)商法	「新しい自分を発見しませんか」などとセミナーに誘い、高額な講座契約をさせられる。
騙り(かたり)商法	大学や大学の担当者(偽名)と偽って、教材や名簿などの購入を強要される。
マルチ商法	うまい話で友人や知人を勧誘して販売組織を拡大させていく商法。ネズミ算式に会員を増やすシステムは、やがて行き詰まることになり、紹介しやすい身近な友人などを販売の対象にするため、人間関係を悪化させることになる。

《クーリング・オフ制度》

訪問販売で購入契約した場合、「特定商取引法」で指定された商品やサービスについて、8日間以内(マルチ商法では20日間以内)に申し込みの撤回または契約の解除通知をすれば、契約を破棄することができます。消費者保護制度です。契約解除の通知は必ず書面(内容証明郵便が少なくとも書留郵便。下記参照)で申し出なければなりません。また、クーリング・オフができない場合もあります。詳しくは、学生支援課または京都市市民生活センターに尋ねてください。

《内容証明郵便物の書き方例》

契約解除通知
左記の契約は解除します。

一 契約年月日
二 商品名
三 契約金額
四 締結場所
なお、支払額の〇〇〇〇円を返金し商品を引き取ってください。

〇〇年〇〇月〇〇日

所在地
〇〇販売株式会社
代表取締役 〇〇〇殿

住所
氏名

(印)

- 内容証明郵便の用紙は、文具店で販売しています。
- 3枚作成して、郵便局(集配局)の窓口へ。
- 印鑑も忘れずに。

《書留郵便(はがき)の書き方例》

郵便はがき

〇
〇
〇
〇
株式会社
御中

申込(契約)年月日
販売会社名
商品名及び金額
担当者名
右記の日付の申込を撤回(又は契約を解除)します。
〇〇年〇〇月〇〇日
住所
氏名

【おもて】

【うら】

○はがきの内容をコピーし、書留郵便の受領書といっしょに保管しましょう。

京都市市民生活センター

〒604-8186

京都市中京区烏丸御池東南角

アーバネックス御池ビル

西館4階 ☎(075)256-0800

●相談時間

9:00~16:00

<ただし、12:00~13:00を除く>

●休館日

土曜日・日曜日・祝日・年末・年始

<ただし、土曜日・日曜日は電話

相談あり。10:00~16:00

☎(075)257-9002>

定期健康診断の実施について

3月30日(火)・31日(水)・4月10日(土)に定期健康診断を実施します。詳細は、受診案内、保健室掲示板および学生支援課掲示板で確認し、

必ず全員受診してください。教育実習や諸資格取得希望者、進学・就職活動をする学生は、活動時に「健康診断証明書」が必要

となります。証明書は、健康診断を受診した学生だけが発行できません。

休学・退学・復学を検討している場合について

まずは学生支援課に来課し、相談してください。手続き内容を確認のうえ、所定の用紙を受け取り、

4月20日(火)までに提出してください(学生本人・保証人の署名捺印が必要)。

なお、休学の場合は4月20日(火)までに在籍料60,000円を納入してください。

盗難に注意

学年始めは何かと慌ただしく、うっかりカバンなどを置いて席を離れることはありませんか。

残念ながら、大切なカバンや貴重品の盗難がよく起こります。大学は不特定多数の出入りがあるため、特に食堂・図書館・教室など混雑する所では注意し、自分の持

ち物はしっかりと管理してください。万一、学内で盗難にあった場合、すみやかに学生支援課へ届けるとともに、キャッシュカード・クレジットカード・携帯電話などはすぐに取引停止の手続きを行い、警察へも届けてください。

また、自転車に乗っていて前か

ごからカバンを盗まれるという引ったくりや、自転車が盗まれる事件が発生しています。かごに防犯ネットを被せたり、カバンを前かごに固定する、自転車には二重ロックをかけるなどして防犯対策を心がけてください。

学内・通学中などにケガをしたら

本学の学生は全員「学生教育研究災害傷害保険」に加入しています。この保険は、正課授業や課外活動中(試合や合宿を含む)および通学中に負傷し、定められた日数(正課授業で4日、通学中で7日、課外活動で14日)以上にわたり治療を要した場合に保険金が支

払われるものです。また、キャンパス内での休憩時間中の事故や講義に行く途中に階段を踏み外して捻挫した場合、大学行事に参加していて負傷した場合なども対象となります。

この保険は、事故発生から30日以内に大学から保険会社に事故通

知書類を提出しなければなりません。事故が発生した場合は、直ちに学生支援課へ届け出てください。また、授業中のケガは、授業担当教員に必ず報告してください。

詳しい内容のパンフレットは保健室に設置しています。

校医による健康相談

博綜館1階の保健室には、保健師が常勤しています。また、校医による健康相談を毎週水曜日10:45~12:45、婦人科校医による健康相談を第2・第4木曜日11:00~13:00に行っています。

学生相談室

博綜館1階の学生相談室では、皆さんの悩みや不安の相談に応じています。学業に対する不安、人間関係にかかわる不安、将来の進路に関する不安など、ひとりで悩まずに学生相談室のドアをノックしてください。学生相談室ではカウンセラーがあなたの来室を待っています。

利用の方法は直接来室するか、または直通電話(075-411-8121)をしてください。なお、相談内容は厳密に守秘されます。

学生相談室は、月曜日から金曜日10:30~16:00に開室しています。(P.40参照)

聴講登録について

文学部・短期大学部・大学院、全学年ともに4月に前期・後期・集中・通年を含めて1年間の全科目を一括登録します。手続きの期日を確認し、聴講登録をしてください。詳細については『履修要項』を参照してください。

4 月	日	月	火	水	木	金	土	
			3/30	31	1	2	3	
			*1		*2			
			抽選期間 (新入生は4/1～)					
			◎	◎	◎	◎	◎	
	4	5	6	7	8	9	10	
		◎	授業開始				若葉祭	
	11	12	13	14	15	16	17	
	聴講登録票提出期間							
	18	19	20	21	22	23	24	
			聴講登録確認票配付日					
	25	26	27	28	29	30	5/1	
			*3		授業実施 昭和の日			
5 月							1	
	2	3	4	5	6	7	8	
							授業実施 月曜の	
	23	24	25	26	27	28	29	
	履修辞退期間						宗祖 誕生会	

◎ オリエンテーション期間 3月30日(火)～4月5日(月) ※日曜を除く
(新入生は4月1日～)
各種の履修や諸課程に関する説明会が行われます。該当の説明会には必ず出席し、分からない点はこの期間中に確認してください。

*1
登録関係書類・履修単位通知書配付日 (在学生のみ) 3月30日(火)
学生証を持参し、書類を受け取ってください。

*2
入学式・登録関係書類配付日 (新入生のみ) 4月1日(木)

抽選期間 3月30日(火)～4月3日(土)
一部の受講生数制限のある科目について抽選を実施します。
希望する科目が該当するか確認をし、選択用紙を提出してください。
抽選の結果は4月6日(火)以降、掲示にて発表します。

前期授業開始 4月6日(火)
各自時間割を作成し、第1回目の授業から出席してください。

聴講登録票提出期間 4月12日(月)～14日(水)
(受付時間…9:00～16:30 提出場所…至誠館1階教務課前)
上記の期間に聴講登録票を提出してください。
※提出後の追加・変更はできません。
※コンピュータ処理上、この提出期間を過ぎると登録ができなくなりますので注意してください。

聴講登録確認票配付日 4月27日(火)
(配付時間…10:00～16:30 配付場所…講堂棟1階ホワイエ)
1. 聴講登録確認票を受け取り、下記の点を確認してください。

- ① 登録しようとした科目が正しく登録されているか。
- ② 各学年の必修科目を登録し忘れていないか。
- ③ エラーのコメントが表示されていないか。
- ④ 卒業・修了、進級見込みについて「合格」になっているか。

2. その他、エラーコメントの出ないミス(科目番号やクラスの間違いなど)についても各自で確認してください。
3. 確認後、修正の必要がない場合は、各自、聴講登録確認票を1年間保管してください。

*3
聴講登録確認期間・登録エラー修正期間 4月27日(火)～28日(水)
(受付時間…9:00～17:00 受付場所…教務課)
1. 登録エラー修正が必要な場合は、この期間中に教務課へ申し出て手続きをしてください。(この期間を過ぎると修正はできません。)
2. 登録エラーをそのままにしておくと、その科目の受講資格や定期試験の受験資格を失います。必ず修正してください。
3. 登録単位数制限オーバーのまま修正をしなかった場合、機械的に科目が選択され、超過分が削除されます。
4. 登録エラー修正後の聴講登録確認票の配付については、修正会場の掲示で日時等の詳細を確認してください。

授業実施日 4月29日(木)
「昭和の日」ですが、授業を実施します。

授業実施日 5月8日(土)
土曜日ですが、月曜の授業を実施します。

履修辞退期間 5月24日(月)～28日(金) ※大学院を除く
履修辞退(科目の取り消し)をすることができます。
ただし、取り消した科目の代わりに、他の科目の登録をすることはできません。

聴講登録の流れ(前期)

《履修単位通知書》受取り (在学生のみ)

〔前年度の成績を確認します。〕

《聴講登録票》提出 (全学生)

〔1年間の履修計画を立て登録します。
後期科目も登録が必要です。〕

《聴講登録確認票》受取り (全学生)

《修正用聴講登録票》提出
(登録エラー修正が必要な人のみ)

《聴講登録確認票》受取り
(登録エラー修正した人のみ)

《履修辞退用聴講登録票》提出
(科目の履修を辞退する人のみ)

登録状況の確認は、「学生向け情報提供システム」等で可能です。

総務課

施設の移転、用途変更

●2010年度より幼児教育保育科の一般研究室が2号館地下1階から、1階（旧文化学科一般研究室）に変更になります。

●至誠館2階の旧教職支援センターを至誠館会議室2とキャリアセンター分室に変更しました。

財務課

2010年度 前期学生納付金(学費)の納入について

納入期限は4月20日(火)―締切日厳守―です。

前期学生納付金の納入期限は4月20日(火)〈銀行受付日付有効・納入期日厳守〉です。

納入期限までに納入のない場合は、学則により除籍となりますので注意してください。振込依頼書は、保証人宛に4月1日に大学より発送しています。

4月7日頃になっても振込依頼書が届かない場合や紛失、破損した場合には再発行しますので、財務課まで申し出てください。

事情により期限内に納入が困難と予測される場合には、学生支援課にて学費延納の手続きを4月20日(火)までに行ってください。学費

延納手続きには、「学費延納許可願」(所定用紙)および学費負担者の所得証明書(納税証明書・源泉徴収票等)が必要です。

後期学生納付金の納入期限は9月30日(木)です。後期学生納付金の振込依頼書については、8月末日に大学より発送いたします。

2010年度前期学生納付金一覧		学 費		その他の費用			合 計 額
		授 業 料	施 設 費	大谷学会費	学生会費	教育後援会費	
文 学 部	真宗、仏教、哲、社会、 歴史、文、国際文化学科	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000	516,000
	人文情報学科	397,500	175,000	1,000	2,500	15,000	591,000
	教育・心理学科	430,000	110,000	1,000	2,500	15,000	558,500
大 学 院	修士・博士後期課程 (2006年度以降入学生)	240,000	100,000	1,000	—	15,000	356,000
	博士後期課程 (2005年度以前入学生)	240,000	60,000	1,000	—	15,000	316,000
短期大学部	仏教科、文化学科	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000	516,000
	幼児教育保育科	397,500	110,000	1,000	2,500	15,000	526,000

※休学をする場合は在籍料として60,000円(学部学科共通)の納入が必要です。

納入期限は4月20日(火)です(締切日厳守)

(1) 図書館の利用について

大谷大学図書館には現在約78万冊の図書・資料が所蔵されています。論文・レポートの作成や自習などに大いに活用してください。また図書館では次のようなサービスも提供しています。

1. 視聴覚資料 (VHS・DVD・CD・衛星放送など) で、外国語の学習や、授業の理解を深めることができます。[1階閲覧室]
2. 学習用ノートパソコンの貸出をしています。[2階カウンター]
3. 図書館をより効果的に利用できるよう、「レファレンス・サービス」を行っています。図書や雑誌などの探し方をアドバイスしたり、その他、資料に関する問い合わせを受け付けています。[2階カウンター]

(2) 図書館ガイダンスについて

4～5月にかけて、図書館の基本的な利用方法を説明するガイダンスを開催する予定です。

内容は地下書庫を含めた図書館案内や検索端末の使い方などです。開催日など詳細は図書館内の掲示を確認してください。

(3) 図書館Webサービスについて

学内外のパソコンから、以下のWebサービスを受けることができます。

1. 利用者情報…借りている図書名と返却期限が確認できます。
2. 貸出予約…貸出中の図書の予約ができます。
3. 文献複写申込…研究や学習に必要な他大学図書館所蔵の文献のコピーを取り寄せることができます(有料)。
4. メールdeお知らせ…貸出手続き時と返却期限3日前に、各個人の大学管理アドレスにお知らせメールが配信されます(携帯電話など別のアドレスの追加登録も可能です)。

※返却期限については、貸出手続き時に発行されるレシートもしくは返却期限を書いたしおりを必ず確認してください。上記連絡メールは、あくまで補助的なものとして活用してください。

◇Webサービスを利用するためには、図書館用のIDとパスワードが必要です。IDとパスワードは入学時に配付されます。IDとパスワードが分からなくなった場合は、再発行手続きが必要です。

(4) 図書館を利用する上でのマナーについて

- ① 図書館の図書・資料は大切に扱ってください。
- ② 貸出図書の返却期限は必ず守ってください。期限を過ぎても返却されない場合は貸出停止などのペナルティが発生します。
- ③ 貸出手続きをしていない図書を館外に持ち出してはいけません。
- ④ 貸出中の図書の「また貸し」は絶対にしないでください。図書は必ず借りた本人が責任を持って返却手続きをしてください。
- ⑤ 他の利用者の迷惑になるような私語・雑談は慎んでください。携帯電話での通話も厳禁です。
- ⑥ 館内では、飲食(ペットボトル飲料を含む)は厳禁です。飲食物が資料に付着すると、カビや虫害などの原因になり、図書・資料が傷みます。
- ⑦ 貴重品など、手荷物の管理は各自で責任を持ってください。盗難・紛失などの被害にあった場合、本館では責任を負いかねます。

2010年度 博物館開館予定

● 春季企画展 大谷大学のあゆみ

「赤レンガの学舎」
まなびや
 会期：2010年4月1日(木)
 ～5月22日(土)

● 秋季企画展

「写の文化(仮)」
うつし
 ※実習生展併催
 会期：2010年9月7日(火)
 ～9月25日(土)

● 特別展

「親鸞聖人展(仮)」
 会期：2010年10月13日(水)
 ～11月28日(日)

● 夏季企画展

「インドの仏像の流れと仏教美術の伝播
 -畠中光享コレクション-(仮)」
 会期：2010年6月8日(火)
 ～8月8日(日)

● 冬季企画展 京都を学ぶ

「京の寺内町(仮)」
うつし
 会期：2010年12月14日(火)
 ～2011年2月19日(土)

詳細は大学HPをご覧くださいか、
 博物館にお問い合わせください。
Tel. 075-411-8483

キャリアセンターは、就職・進学（大学院・編入）などのガイダンスや、仕事に必要な知識や能力を高めるための各種講習を開催するなど、卒業後の進路を支援しています。また、卒業後の進路について、今何に取り組みばよいのかなどの相談にも応じています。新生生をはじめ、学年を問わずキャリアセンターを大いに活用してください。

キャリアセンターの取り組み

Ⅰ 進路・就職システム「大谷大学就職ナビ」導入・運用開始 Ⅰ

2010年1月より、本学の求人情報をインターネット上で検索・閲覧できるシステム「大谷大学就職ナビ」を導入し、運用を開始しました。

本システムでは、2011年3月卒業予定者対象の求人情報がデータベース化されており、業種・職種・勤務地・所在地などがインターネット上で検索・閲覧ができ、直接企業側へエントリーすることも可能となりました。また、学内・学外のガイダンスやセミナー情報も閲覧が可能であり、本学学生の進路・就職支援におけるサービスの向上が大いに期待されます。

対象：2011年3月卒業予定者
 期間：2010年1月～2011年3月
 内容：

- (1) 登録することにより、様々な進路・就職支援を受けることができます。
- (2) 大谷大学に送られてくる求人票が、携帯電話・パソコンで閲覧可能です。
- (3) 本学のセミナー・ガイダンス情報が、携帯電話・パソコンで閲覧可能です。

※2011年3月卒業予定者は、全員「マイページ」へ進路希望等の基本情報を登録して下さい。

Ⅰ ガイダンス Ⅰ

卒業後の希望進路（就職・進学）に向けて、2011年3月卒業・修了予定者を対象にガイダンスを開催する予定です。内容や開催時期は、キャリアセンターから送付するDMや掲示、「学生向け情報提供システム」「進路・就職システム」で確認してください。

Ⅰ 講習 Ⅰ

資格を取得することは、知識や能力を高め勉強意欲を向上させるだけでなく、将来のキャリア形成につながります。ぜひ講習を受講して資格取得をめざしてください。受講対象は全学年です。第1学年の皆さんも受講できます。

講習紹介

◎秘書技能検定対応

ビジネスマナー講習（2級）

社会人として必要とされるビジネスマナー（挨拶・話し方・電話の応対など）を、基本から応用まで幅広く学びます。

◎TOEICレベルアップ講習

語学力は企業が注目する能力です。特に英語の能力向上をめざし、リスニングを中心とした対策講習です。

◎販売士受験対策講習（3級・2級）

販売士は流通業界唯一の公的資格です。販売や営業、さらに小売経営に関する幅広い分野の知識とスキルが身に付きます。

◎マイクロソフト オフィス

スペシャリスト対策講習

仕事をする上で最も使用されているWord（ワープロソフト）・Excel（表計算ソフト）の使用方法（初級：基本）を学びます。

◎日本語検定受験対策講習

日本語検定3級以上の合格をめざす講習です。日本語の基礎基本を学び、日本語の運用能力を磨くことは、コミュニケーション能力の向上にもつながります。

◎日商簿記受験対策講習（3級）

この講習は、簿記知識ゼロから学習を始められるカリキュラムとなっています。日商簿記資格は、ビジネススキルの土台として再注目されています。

◎公務員受験対策講習

公務員試験に合格するには日々の絶え間ない努力が必要です。この講習では、公務員試験に必要な知識の基礎力を養成します。

◎ホームヘルパー2級資格取得講習

高齢化社会を迎えた今、ホームヘルパーの需要はとて高まっています。またハンディキャップを持つ人への介護にもこの資格を生かすことができます。

*他にも講習を予定しています。内容や開講日については、掲示・『キャリア支援案内』等で確認してください。

教職ナビゲーター

教職アドバイザー 細谷 僚一

荒海に船出するためには周到な準備を怠らない

— 教員志願者に伝えたいこと —

40人学級見直し

2010年1月14日、新聞各紙はこぞって、小中学校の40人学級見直し作業に文部科学省が着手したことを載せていました。学級定員の見直しは約30年ぶりになります。当然のことですが、少人数学級への移行は教員の定員増につながります。したがって予算の裏付けが必要になるため、直ちに移行できるかは不確かですが、実現すれば画期的なできごとになります。

より質の高い教育

これまでの教職員増員については、ティームティーチングや少人数授業のための講師配置、特別支援教育推進のための支援員派遣など、それぞれの課題に対応してその枠を拡げることを中心に展開してきました。社会の急激な変化による教育課題の山積とそれに伴う教職員の仕事量の増大によって、教育現場の厳しい状況が続いています。その中で、この学級定員の抜本的な見直しは、疲弊した学校に活力を与え、より質の高い教育活動を展開する上で大きな前進になるはずです。

激しい世代交代の時代

しかし、このことを別の観点でとらえると、採用枠の拡大と

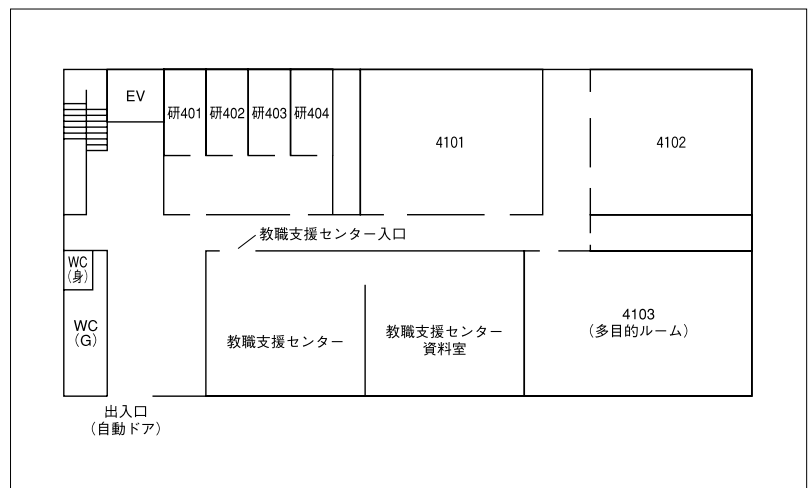
新規採用教員の急増による課題も見えてきます。今日、学校は教員の大量退職時代を迎えています。全国的には平成30年がそのピークとされています。学校現場での大きな課題は、急激な世代交代の進行とそれによる教員文化の崩壊現象です。そして、着目しなければいけないことは、新規採用教員の不調者数が年々増えてきていることです。少人数学級に伴う教員の定員増はその問題の深刻化に拍車をかけるのではないかと懸念されます。

教員を目指して

教員志願者にとって、一見好ましい条件が整い見通しが明るくなってきているようにみえます。しかし、肝に銘じておかなければならないことは、決して採用選考試験合格がゴールでは

ないということです。現在、各教育委員会は教員養成塾の開設、学生ボランティアの推奨、採用前研修の充実などに精力的に取り組んでいます。採用後、不調を起こすことなく直ちに教員としての独り立ちできることを願って実施されている事業だと考えられます。

荒海に力強く船出するためには十分な装備と周到な準備が必要です。これから教員を目指す者にとって、4年間の在学中、勉学によって人が学び育つことへの深い理解と広い視野を獲得するとともに、学校支援ボランティアなどの現場経験を重ね、自ら教員としての資質と実践力の向上を図ることは、時代の要請ではないでしょうか。



4号館1階

入学センター

オープンキャンパス2010ボランティアスタッフ募集

オープンキャンパスは、主に高校生を対象に、本学のことをよりよく知ってもらうために実施している大学見学会です。今年度は以下のとおり、計6回実施します。

このオープンキャンパスでは、例年在学生のボランティアの方に、会場設営や当日の受付、高校生の案内、フリートークなどに協力いただいています。そこで入学センターでは、今年度もご協力いただけるボランティア学生スタッフを募集いたします。

高校生に大谷大学のよさやクラブ活動の様子などをアピールしたいと思う方は、ぜひスタッフに登録してください。

✿ 2010年度オープンキャンパス開催予定日時 ✿

6月19日(土) 10:00~16:00	7月17日(土) 10:00~16:00
8月7日(土) 10:00~16:00	8月8日(日) 10:00~16:00
9月23日(木祝) 10:00~15:00	10月9日(土) 10:00~15:00

●希望者は、入学センター（博綜館1階）までお越しください



GLOBAL SQUARE

URL ▶ <http://www.otani.ac.jp/kouryu/index.html>

GLOBAL SQUAREでは、学生の留学や外国語学習をサポートするために留学説明会や語学勉強会、留学生との交流イベントを実施しています。留学や語学学習に少しでも興味のある方は、気軽に立ち寄ってください。みなさんの来室をお待ちしています。

各種イベントなどの詳細は、GLOBAL SQUAREのホームページや掲示板で確認してください。

留学生のためのバザー

留学生の生活支援を目的にバザーを開催します。タオルやお皿など、生活必需品がありますので、是非、来室してください。

日時：4月2日(金)～4月6日(火)
10:30～19:00
場所：GLOBAL SQUARE
対象：本学留学生

語学勉強会

英語、韓国・朝鮮語、中国語、ドイツ語、フランス語、サンスクリットの勉強会参加者を募集しています。

詳細はGLOBAL SQUAREへお問い合わせください。

学生アシスタント募集

GLOBAL SQUAREイベントの企画・実施や留学生のサポートなどを学生アシスタントを募集しています。語学学習に取り組んでおり、国際交流や留学生との交流に興味のある学生は、ぜひエントリーしてください。

留学プランニングオリエンテーション

留学をするには、できるだけ早くから計画をたてることが重要です。留学までの準備スケジュールや留学制度申請の年間スケジュールについて説明します。留学に興味のある人は第1学年から積極的に参加してください。

日 時：4月8日(木)・9日(金)
11:30~12:00

*毎回、同じ内容で実施します。
いずれか1日を選択し、参加してください。

場 所：GLOBAL SQUARE

申 込：不要

留学説明会

大谷大学の留学制度を中心に留学全般について説明します。具体的に留学を考えている人から、これから考えようという人まで留学に少しでも興味のある人は積極的に参加してください。

日 時：4月22日(木) 16:20~17:50

場 所：GLOBAL SQUARE

内 容：◎留学制度について

◎留学の心構え・準備の仕方・危機管理について

◎留学帰国者の単位認定・諸課程について

◎休学して留学する場合の手続きについて

◎進路を考えるにあたっての留学の時期や留学のメリット

申 込：GLOBAL SQUAREで申し込んでください。

校友センター

2010年度 父母兄弟懇談会開催予定

大谷大学教育後援会では在学生の父母兄弟を対象に、毎年本学並びに全国の数地区の都市で「父母兄弟懇談会」を開催しています。懇談会では、大学の教育方針や教

育・研究活動についての現況が報告され、また個々の学生の修学状況や、将来の進路・就職、学生生活の悩み事等について、個別の相談にも応じています。当該地区の

ご父母兄弟の皆さまには、改めてご案内を申し上げます。

なお、2010年度の開催予定は以下のとおりです。

名 称	開 催 日	開 催 地	会 場
関東地区父母兄弟懇談会	7月18日(日)	東京都中央区	銀座日航ホテル
東北地区父母兄弟懇談会	7月19日(月・祝)	秋 田 市	秋田キャッスルホテル
全国父母兄弟懇談会	9月25日(土)	京 都 市	大谷大学
東海地区父母兄弟懇談会	12月4日(土)	静 岡 市	静岡グランドホテル中島屋
	12月5日(日)	名古屋市	名鉄ニューグランドホテル

研究室だより

総合研究室から

2010年4月から6月までの総合研究室の開室予定は以下のとおりです。

入学式等により開室日や開室時間が変則的になっていきますのでご注意ください。

開室予定に変更のある場合は、ホームページ・学内掲示板でお知らせします。

◆入学式のため閉室

4月1日(木)

◆授業日のため時間変更

5月8日(土) 9時開室、19時30分閉室

◆宗祖誕生会のため時間変更

5月29日(土) 13時開室、17時30分閉室

黒字 - 9時開室、19時30分閉室

緑字 - 10時開室、17時30分閉室

(緑字) - その他の時間変更

黒字 - 閉室日

4月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

5月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

6月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

短期仏教科研究室から

短期仏教科研究室から『仏教研究紀要』第32号が発刊されました。

ご希望の方は、短期仏教科研究室までお越しください。

学会だより

大谷学会

春季公開講演会

日時 5月27日(木) 13時～16時10分

会場 本学講堂

講師 柄谷行人氏(評論家)

池上哲司教授

講題など詳細はポスター、チラシ、大学ホームページにてご確認ください。

当日、授業のある方には欠席事由証明書を交付します。

『大谷学報』『大谷大学研究年報』無料配布

日時 6月中旬～下旬(掲示等でご確認ください) 9時～17時

会場 学会事務室(1号館1階)

在庫に余裕のある『大谷学報』『大谷大学研究年報』のバックナンバーを閲覧していただき、ご希望の方には20部(1号につき1部)まで無料でご提供いたします。

尚、数に限りがありますのでご希望に添えない場合もあります。その場合は何卒ご容赦くださいますようお願い致します。

真宗学会

新入会員歓迎会

詳細が決まり次第お知らせします。

仏教学会

新入生歓迎講演会

4月中に「仏教学演習Ⅰ」の授業に準ずるものとして開催します。

詳細については、授業や「大谷大学仏教学科blog」(<http://bukkyo.seesaa.net/>)でお知らせします。なお、講演内容は、後日『仏教学セミナー』に掲載します。



西洋哲学会・倫理学会

春季公開セミナー

6月に開催予定です。

詳細が決まり次第お知らせします。

哲学会

総会ならびに『哲學論集』第56号合評会

5月下旬に開催予定です。

終了後、新入会員歓迎会を学外の会場で行います。

宗教学会

「大拙忌」記念公開講演会

日時 7月12日(月) 16時10分～

場所 未定

講師 新宮一成氏(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

講題 未定

詳細が決まり次第お知らせします。

日本史の会(国史学会・日本仏教史学会)

5月例会

日時 5月22日(土) 14時～

場所 響流館3階演習室4

報告者 石橋知子(本学修士課程2学年)

※2010年3月31日現在

題目 安芸国鞆島の民俗宗教史研究の一考察(仮)

文藝学会

公開講演会

7月上旬に開催予定です。

詳細が決まり次第お知らせします。

大谷中学・高等学校からのお知らせ

◆高校3年生対象卒業記念講演実施

2010年1月8日(金)

本年度は講師にアイヌ・アート・プロジェクト代表の結城幸治氏をお招きし、「アイヌの歴史と今。そして未来へ。」という演題で、本校3年生に向かって講演をしてくださいました。

講演は、アイヌの人々が初対面のときに用いる「インテカラブテ」という挨拶が「あなたの心に触れさせてください」という意味であり、なぜそのような挨拶をするのか、というところから、アイヌ人の価値観・世界観について語られることで始まりました。続いてアイヌの歴史の話では、史実がなかなか教科書に出てこないばかりか、アイヌの歴史を正しく伝える本や映画もほとんどなく、結城氏からは「誰か映画を作ってください」という呼びかけも行われました。さらに、アイヌの人々が現在どのような所に住み、どのような職業につかざるをえないのかなど、实例を挙げて話をされました。一般の人たちは北海道の有名な観光地・温泉地のそばの土産物店で、アイヌの人々の民芸品を買ったり、アイヌの人々の踊りを見物したりしているが、そこは本来自然災害の多い地帯で、アイヌの人々は、観光客に民芸品を売ったり、踊りの見物料を徴収して生活の糧にせざるを得ないこと、そして観光シーズンが終了すると、アイヌの人々は本来神にささげる神聖な踊りを、生きていくためとはいえ観光客に踊りを披露したことを詫言べて神聖な儀式をとりおこなっていることなど、話されました。

その後、お話は結城氏自身の生き様を通して、自分を受け入れることの難しさや苦悩、そして喜びという内容へと移り、4月に社会に出て行く高校3年生にとって、本当に大事にしなければならないことは何か、深く考えねばならないことは何か、など訴えていただきました。

前半部のアイヌ人差別問題（よく知らないままで過ごしては差別がなくなること）や、氏が最後に「自分らしく生きられないときには絶望を感じ、自分らしく生きる決意ができたとき、その絶望が希望に変わった」という氏の言葉は、きっと生徒の胸に響いてくれたと思います。

◆第2回大谷高校同窓生による母校での成人式が実施されました。——2010年1月9日(土)

昨年度、大谷高校で卒業生による初めての成人式が行われ、参加した卒業生たちの「いつまでも記憶に残る良い成人式だった」という感想が口コミで広まったのと、今年度の発起人となった大谷大学生の高橋宏和君・中路 彩さん・楠野早貴さん・岩本駿君らの働きかけ、及びその動きに刺激されたバタバアコース4名の幹事生徒たちの努力で、昨年度よりたくさんの参加者が集まりました。

当日は90名弱が平服で参加し（集合写真には76名しか写っていませんが）、旧交を温め半日を有意義に過ごしてそれぞれ帰宅していきました。

成人式は、以下のとおり執り行われました。

場所——講堂

午前10時30分より開式

（記念撮影・開会の辞・三婦依・学校長挨拶・来賓挨拶・代表挨拶・記念品贈呈・恩徳讃・校歌斉唱（旧校歌も紹介）・閉会）

その後、記念植樹とタイムカプセルを埋設して解散。



◆真城義磨本校校長による本年度最後の「今熊野セミナー」が行われました。

「逆境に生きる」という演題で約60分ほど話をされ、その後参加者と楽しげに懇談されました。

参加された方々は、来年度も参加させてもらおうと口々に話されていました。学校長の話を聞いてみたいという方は、「今熊野セミナー」にふるってご参加ください。

◆大谷中学・高等学校入学試験状況報告

新聞・テレビ等でたびたび報道されているように、小学6年生・中学3年生の生徒数減・公立中学の6カ年一貫コースの出現・リーマンショックによる大不況・公立高校の授業料無償化等々、私立中学・高等学校を取り巻く環境は、大変厳しい状況となっています。大谷中学・高等学校も出願数の減少・専願希望者の減少など苦しい場面を迎えていますが、この困難な状況をいかに乗り越えるか、教職員一同知恵を出し合っていると考えています。中学・高等学校の入学試験の結果等は、本校のホームページに掲載していますので、関心のある方はご覧ください。

◆前回の広報でお伝えしていました二学期高校1年生対象人権学習「車椅子バスケット選手たちとの交流会」の様子を示した写真を掲載しておきます。



九州大谷短期大学からのお知らせ

九州大谷短期大学は
2010年に開学40周年を迎え、
新たな一歩を踏み出します。



Issue 1 劇場機能を備えた「大谷講堂」を建設

キャンパス内に、礼拝設備と演劇が上演できる舞台機能を備えた、座席数最大時560席の新講堂を建設します。2010年10月竣工予定です。開学40周年の記念行事をはじめとして、広く活用される予定です。

Issue 2 2011年度、本館の大幅なりニューアル

耐震強度を高め、学生福利ゾーン（学生ロビーの拡張、購買部の整備、利便性・快適性の向上）の充実、事務室の拡張と機能整備を行います。

Issue 3 2011年5月、音楽劇「親鸞」を上演

本学表現学科演劇放送フィールド在学学生および卒業生により、新設される「大谷講堂」と京都市「京都館」において、音楽劇「親鸞」を上演します。京都公演は、真宗大谷派東本願寺「宗祖親鸞聖人750回御遠忌記念事業」の一環として、大谷大学、大谷高校の協力を得て行われるものです。

学生相談室から



この時期は、期待と緊張や不安が入り混じった、ざわざわとした、何かじつとしていないような気持ちにもさせられる。思いがけないほどの出会いもあれば、いつまで経っても期待していたほどのことは起こらなかつたりもする。自分だけが周囲の波に乗りきれないような気持ちも湧いてくるかもしれない。期待が大きいほど「こんなはずじゃないかったのに」などと思えたりする。また、充実もしている、周囲に適応するためのエネルギーをいっばいつかいすぎて、だいぶ経つ

春のころ

暖かい季節の訪れとともに、新たな人間関係がはじまる季節でもある。あちこちで「新生活」「スタート」という文字が躍る。一方で、木の芽時（めじま）は人にとって自律神経のバランスが崩れやすい時期とも言われている。つまり、身体の外側でも内側でも変化が起ころころが新たな均衡を作ろうとする時期である。

てからふと疲れに気がつくこともある。

そうして行き詰まったときには、ここからまた新たな均衡を求めているのかもしれない。大学のなかには、学生の皆さんにとって頼れる資源がたくさんある。友人や先輩、教員の先生方や各窓口や保健室。困ったことがあれば、まずは身近で自分が信頼できそうな人に話してみるのがいい。学生相談室も、秘密が守られるなかで相談できる場所としてあるので、ここらにとめておいていただければと思う。

(くぼ 聡史)

久保 聡史

学生相談室の開室について

場所	曜日	学生相談員	開室時間
学生相談室 (博綜館1階)	月曜日	谷口 奈青 神田 敬子	10時30分～16時00分
	火曜日	久保 聡史	10時30分～16時00分
	水曜日	宇佐 晋一 (精神科校医)	13時00分～16時00分 (第2週・第4週)
		神田 敬子	10時30分～16時00分
	木曜日	讓 西賢 久保 聡史	10時30分～16時00分
金曜日	久保 聡史	10時30分～16時00分	

出版物紹介

◎『魂の正義
—プラトン倫理学の視座』

朴一功 著

京都大学学術出版会 刊

(2010.2) 292頁



2010年度 前期 生涯学習講座案内

大谷大学では様々な教養を身につけたい方に、本学の知的資産をベースとした生涯学習講座を開講しています。本学ならではの宗教・信仰を求めていく講座、現代社会をいかに生きるのかをテーマとする講座、京都の文化の奥深さを知る講座など、切り口は多様ですが、共通するテーマは「人間」です。大谷大学の生涯学習講座にご期待ください。

(講師の肩書は2010年3月現在のものです。)

■生涯学習講座案内

ホームページ http://www.otani.ac.jp/syougai_g/index.html

You Tube http://www.youtube.com/view_play_list?p=ABB549B11C9E970D

開 放 セ ミ ナ ー

○大乘仏教のあゆみ —親鸞の眼を通して—

<協賛：NPO法人尋源舎>

—概要—

2011年の宗祖親鸞聖人750回御遠忌を記念した開放セミナー「大乘仏教のあゆみ —親鸞の眼を通して—」を開講します。

親鸞の『正信偈』や『高僧和讃』にでてくる七高僧（龍樹・天親・曇鸞・道綽・善導・源信・法然）はどんな人たちだったのでしょうか。親鸞はまた、仏教が日本に伝わるはじまりに聖徳太子を置き「和国の教主」として称えています。

本講座は、仏教がインドで生まれ中国を経て日本に伝わり、さらなる展開を遂げていく様子を、真宗学・仏教学・歴史学の各分野の視点から学ぶものです。

木村宣彰学長（当時）による総論（2007年度後期）によってスタートし、龍樹・天親・曇鸞・道綽・善導・源信・法然・聖徳太子（2010年度前期）の“人と思想”をテーマにして本学教員がリレー講義を行い、親鸞の眼を通した大乘仏教のあゆみを明らかにしていきます。

■開放セミナー「大乘仏教のあゆみ」は、NPO法人尋源舎の協賛を得て、開催いたします。

—開講計画—（※は終了しました）

	前期 5～7月	後期 10～12月	冬期 2月～3月
2007年度		①総論（3回）※	②龍樹（6回）※
2008年度	③天親（6回）※	④曇鸞（6回）※	⑤道綽（6回）※
2009年度	⑥善導（6回）※	⑦源信（6回）※	⑧法然（6回）※
2010年度	⑨聖徳太子（6回）		

○大乘仏教のあゆみ —親鸞の眼を通して—⑨「和国の教主 —聖徳太子—」

—概要—

我が国が仏教を受け入れ、消化して独自の仏教思想を完成していくなかで、聖徳太子という存在は極めて大きな意味を持っている。歴史的人物である厩戸^{うまやと}が、偉大な宗教的存在である聖徳太子へと変容していく過程は、我が国における仏教の土着と深く結び付いているからである。親鸞は、その聖徳太子を「和国の教主」と尊称し、深く帰依している。親鸞を育んだ聖徳太子の意義について、七高僧との違いに注意しながら学んでいきたい。

—講座内容—

- (1) 仏教伝来と聖徳太子
- (2) 聖徳太子伝の形成
- (3) 太子信仰の広がり①—慧思後身説を中心に—
- (4) 太子信仰の広がり②—『法華経』受容を中心に—
- (5) 親鸞と聖徳太子①—夢告の導き—
- (6) 親鸞と聖徳太子②—護持養育—

講 師 宮崎 健司 (大谷大学教授／大谷大学博物館学芸員)	時 間 18:00～19:30
織田 顕祐 (大谷大学教授)	定 員 100名
井上 尚実 (大谷大学講師)	会 場 メディアホール
開講日 5月26日・6月2日・9日・23日・30日・ 7月7日 (水曜日)	受講料 6,000円 (税込)
	申込締切 5月19日(水) 当日消印有効

紫 明 講 座

○『本願寺聖人 親鸞 伝絵』序説 宗祖親鸞聖人750回御遠忌記念講座

—概要—

本年は、宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌記念講座として、親鸞聖人の曾孫覚如上人が御制作なされた『本願寺聖人 親鸞 伝絵』を、三講座にわたって読み解きます。

鎌倉という絵巻物全盛の時代に、覚如上人は親鸞聖人をどのような御方としてお示し下されたのでしょうか。

この講座では、その成立と全体像をとらえ、覚如上人の表現されようとした、その意図に迫りたいと思います。

—講座内容—

- (1) 親鸞聖人三十三回忌
- (2) 『善信聖人絵』
- (3) 『本願寺聖人 親鸞 伝絵』

講 師 沙加戸 弘 (大谷大学教授)
 開講日 5月20日・27日・6月3日 (木曜日)
 時 間 18:00～19:30
 定 員 100名
 会 場 メディアホール
 受講料 3,000円 (税込)
 申込締切 5月13日(木) 当日消印有効

備 考

2010年度後期は宗祖親鸞聖人750回御遠忌記念企画として、
 ・開放セミナー『御伝鈔』を辿る－親鸞聖人のご生涯－
 ・紫明講座『親鸞聖人 四幅御絵伝』を読み解くを予定しており、いずれも沙加戸教授にご担当いただきます。

○「健やかな心と身体で、しなやかに生きる」

—概要—

日々の暮らしで、仕事や人とのつながりは欠くことのできないもの。これらは、私たちに生きがいや充実感をもたらす一方で、時に、心と身体へ大きな負荷を与えます。それだけに、柔軟な対応力も求められるように感じます。

本講座では、私たちが日常的に経験する出来事の心理学的な意義について考えます。講座での学びを通じて、世の中の閉塞感に喘ぐことなく、自分の心とうまく付き合い、心豊かに生きるヒントを見つけてください。

—講座内容—

- (1) 賢く楽しく、人とかかわる
- (2) 生活習慣を支える、心と身体のしくみ
- (3) ストレスは人生のスパイス

講 師 田中 久美子 (大谷大学准教授)	会 場 メディアホール
開講日 5月25日・6月1日・8日 (火曜日)	受講料 3,000円 (税込)
時 間 18:00～19:30	申込締切 5月18日(火) 当日消印有効
定 員 100名	

○「仏教美術の楽しみ -童子像のふしぎ-」

—概要—

現在と違って、古代・中世の日本では、子どもは教育すべき小さな人間なのではなく、神仏の世界へ通ずる聖なる存在と考えられていました。仏教美術の中でも、童子は独自の役割を与えられています。神仏が童子の姿で示現して靈験をあらわし、また一方で靈力を備えた童形の眷属や護法が活躍するので、彼らは、瑞々しい美少年から恐ろしげな鬼形まで、個性豊かな姿にあらわされます。多彩な童子像の諸相をスライドで紹介しながら、童子像の持つ意味とその魅力を探ります。

—講座内容—

- (1) “童子”とは何か？
- (2) 護法童子
- (3) 神仏と童子

講 師 齋藤 望 (大谷大学教授)

会 場 メディアホール

開講日 6月22日・29日・7月6日(火曜日)

受講料 3,000円(税込)

時 間 18:00~19:30

申込締切 6月15日(火) 当日消印有効

定 員 100名

○「絵本を楽しむ」

—概要—

絵本は、幼い子どもたちだけのものではありません。子どもから楽しめるものです。逆説的にいえば、子どもも楽しめる絵本が本物の絵本です。絵本には、共通する<約束ごと>のようなものがあります。それをふまえれば、面白さはより深まると考えられます。まず、そのような<約束ごと>について考え、その上で、多種多様な絵本のなかから、昔話絵本と定評のある創作絵本をとりあげ、大人の視点で楽しんでみようと思います。

—講座内容—

- (1) 絵本の<約束ごと>
- (2) 昔話の絵本
- (3) 創作の絵本

講 師 藤本 芳則 (大谷大学短期大学部教授)

会 場 メディアホール

開講日 6月24日・7月1日・8日(木曜日)

受講料 3,000円(税込)

時 間 18:00~19:30

申込締切 6月17日(木) 当日消印有効

定 員 100名

○「さあ、ビートルズで景気よくいこう！」

—概要—

人生をあらためて楽しもうと願う人びとのなかには、ビートルズを軸とした催しが、このご時世、たいへん流行っているそうです。ビートルズ曲を弾きたくてギターを習い始めたり、「ビートルズって一体なに？」という軽いノリでコピーバンドのショーに足を運んだり、団塊世代で仲間とバンドを組んでビートルズ演奏に励んだり、などです。そこで本講座でも、そういった人びとに後れを取らないように、ビートルズ初期音楽（1962-64）の代表曲にしぼって、拙稿 [「ビートルズの詩の世界」(『英語青年』1978年6、7月号)、「ビートルズ再考」(『web英語青年』2009年8月号)——学術雑誌に寄稿することは、わたしにとってビートルズは趣味でなくライフワーク] に目をやり、レノンとマッカートニーの葛藤にふれ、ビートルズ初期の魅力を体いっばいに感じながら迫りたいと思います。

—講座内容—

- (1) 「プリーズ プリーズ ミー」「抱きしめたい」
- (2) 「イエスタデイ」「ノーウェシアン・ウッド (ノルウェーの森)」
- (3) 「エリナー・リグビー」、「イエロー・サブマリン」

講 師 米本 義孝

(安田女子大学文学部教授/元大谷大学教授)

開講日 5月21日・6月11日・7月16日(金曜日)

時 間 18:00~19:30

定 員 100名

会 場 メディアホール

受講料 3,000円(税込)

テキスト The Beatles 1962-1966 (赤盤)

東芝EMI

申込締切 5月14日(金) 当日消印有効



京 都 学 講 座

○「親鸞聖人の生涯と御影堂の歴史」(大谷大学・龍谷大学連携講座)

—概要—

2011年には宗祖親鸞聖人750回御遠忌を迎えます。それにむけて東西本願寺では親鸞聖人の木像を安置している「御影堂」の大修復が行われ両本山ともに昨年完成をみました。

そこで今回は御遠忌にあたって、親鸞聖人の生涯と、本願寺の御影堂の歴史の変遷について学んでいただき、あわせて修復のなされた両本山の御影堂を中心として伽藍を見学していただきます。

—講座内容—

- (1) 親鸞聖人の生涯
- (2) 御影堂の歴史
- (3) 西本願寺・東本願寺を訪れる (フィールドワーク)

講 師 草野 顕之 (大谷大学教授)

佐藤 文子 (本願寺史料研究所研究員)

開講日 5月22日・6月26日・7月10日・17日 (土曜日)
フィールドワークは7月10日・17日いずれかから
都合の良い日を選択してください。

時 間 13:15~14:45 (3回目のみ13:15~16:30)

定 員 40名 (フィールドワークは10・17日で20名ずつ)

会 場 1回目: 大谷大学本部キャンパス

2回目: 龍谷大学大宮学舎

3回目: 東西本願寺

受講料 REC会員5,400円 一般7,800円 (税込)

申込締切 4月28日(水) 当日消印有効

当講座は多数のお申込が予想されます。応募者多数の場合は抽選とさせていただきますので、その旨あしからずご了承ください。

抽選予定日: 4月30日(金)

備 考

本講座は龍谷大学との連携講座です。

受講確定後の手続きに関しましては、龍谷大学REC京都から連絡が入ります。

また今後は龍谷大学からも受講案内をお届けいたします。

詳細なパンフレットをご希望の方は、下記までお問合せください。

また受講申し込みの際には、ハガキ、FAX、ホームページのメールフォームいずれかにて、

①講座名 ②氏名・フリガナ ③郵便番号・住所 ④電話番号を明記してください。

— 連 絡 先 —

教育研究支援課KO係

TEL: 075-411-8161 FAX: 075-411-8162

※講座名、日程、受講料など変更になる場合があります。その旨ご了承くださいますようお願いいたします。

2010年度入学試験 結果

一般入試〔第1期〕結果

●文学部（3教科型）

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	合格最低点
文学部	真 宗 学 科 〔第2志望〕	18	17 (0) 36 (15)	17 (0) 34 (13)	16 (0) 11 (6)	1.1 —	201 205
	仏 教 学 科 〔第2志望〕	14	2 (0) 116 (37)	2 (0) 114 (36)	2 (0) 39 (11)	1.0 —	205 159
	哲 学 科	14	25 (8)	23 (8)	20 (8)	1.2	224
	社 会 学 科	25	133 (29)	131 (29)	65 (14)	2.0	263
	社 史 学 科	30	121 (42)	117 (39)	80 (34)	1.5	251
	文 学 科	18	48 (25)	47 (24)	25 (15)	1.9	291
	国際文化学科	25	54 (27)	54 (27)	46 (25)	1.2	235
	人文情報学科	25	38 (11)	37 (11)	31 (9)	1.2	203
	教育・心理学科	25	123 (66)	112 (60)	35 (20)	3.2	307
	合 計 〔第2志望〕	194	561 (208) 152 (52)	540 (198) 148 (49)	320 (125) 50 (17)	— —	— —

●文学部（2教科型）・短期大学部

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	合格最低点
文学部	真 宗 学 科 〔第2志望〕	10	15 (1) 40 (13)	15 (1) 39 (13)	9 (0) 11 (2)	— 1.7	103 105
	仏 教 学 科 〔第2志望〕	10	3 (2) 77 (35)	3 (2) 72 (32)	3 (2) 29 (11)	— 1.0	94 85
	哲 学 科	10	20 (12)	19 (12)	15 (12)	1.3	112
	社 会 学 科	15	80 (32)	78 (31)	32 (21)	2.4	132
	社 史 学 科	10	38 (13)	36 (13)	18 (11)	2.0	121
	文 学 科	10	60 (33)	55 (32)	25 (19)	2.2	143
	国際文化学科	15	59 (31)	57 (31)	47 (29)	1.2	110
	人文情報学科	15	36 (13)	35 (12)	32 (11)	1.1	105
	教育・心理学科	15	111 (62)	99 (53)	24 (17)	4.1	156
	合 計 〔第2志望〕	110	422 (199) 117 (48)	397 (187) 111 (45)	205 (122) 40 (13)	— —	— —
短期大学部	仏 教 科 〔第2志望〕	10	4 (2) 4 (4)	4 (2) 4 (4)	4 (2) 1 (1)	1.0 —	143 131
	幼児教育保育科 〔第2志望〕	16	38 (33) 1 (1)	36 (31) 1 (1)	23 (21) 0 (0)	1.6 —	132 —
	合 計 〔第2志望〕	26	42 (35) 5 (5)	40 (33) 5 (5)	27 (23) 1 (1)	— —	— —

〔注1〕 ()内数字は女子内数。

〔注2〕 文学部3教科型は400点満点・文学部2教科型と短期大学部は200点満点。

一般入試〔第2期〕結果

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	合格最低点
文学部	真 宗 学 科 〔第2志望〕	4	6 (2) 26 (8)	6 (2) 25 (7)	5 (2) 9 (1)	1.2 —	46 41
	仏 教 学 科 〔第2志望〕	3	1 (0) 60 (19)	1 (0) 58 (19)	1 (0) 24 (8)	1.0 —	69 30
	哲 学 科	3	18 (6)	18 (6)	15 (6)	1.2	54
	社 会 学 科	5	53 (14)	53 (14)	43 (13)	1.2	45
	社 史 学 科	5	42 (16)	41 (16)	29 (16)	1.4	54
	文 学 科	4	38 (23)	33 (21)	27 (19)	1.2	59
	国際文化学科	5	19 (10)	19 (10)	18 (10)	1.1	54
	人文情報学科	5	39 (11)	39 (11)	30 (8)	1.3	54
	教育・心理学科	5	97 (42)	97 (42)	25 (13)	3.9	72
	合 計 〔第2志望〕	39	313 (124) 86 (27)	307 (122) 83 (26)	193 (87) 33 (9)	— —	— —
短期大学部	仏 教 科 〔第2志望〕	5	4 (0) 2 (1)	3 (0) 2 (1)	2 (0) 1 (0)	1.5 —	25 27
	幼児教育保育科 〔第2志望〕	4	10 (7) 0 (0)	9 (6) 0 (0)	4 (4) 0 (0)	2.3 —	57 —
	合 計 〔第2志望〕	9	14 (7) 2 (1)	12 (6) 2 (1)	6 (4) 1 (0)	— —	— —
	総 計 〔第2志望〕	48	327 (131) 88 (28)	319 (128) 85 (27)	199 (91) 34 (9)	— —	— —

〔注1〕 ()内数字は女子内数。

〔注2〕 得点は外国語・国語のいずれか1教科を試験場で選択。100点満点。

一般入試〔大学入試センター試験利用入試〕結果

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
文学部	真 宗 学 科	4	20 (2)	20 (2)	13 (1)	1.5
	仏 教 学 科	3	14 (1)	14 (1)	12 (1)	1.2
	哲 学 科	3	34 (11)	34 (11)	25 (7)	1.4
	社 会 学 科	5	40 (18)	40 (18)	15 (8)	2.7
	社 史 学 科	5	57 (21)	56 (21)	16 (8)	3.5
	文 学 科	4	37 (19)	37 (19)	12 (8)	3.1
	国際文化学科	5	35 (22)	35 (22)	17 (12)	2.1
	人文情報学科	5	16 (8)	16 (8)	7 (5)	2.3
	教育・心理学科	5	86 (52)	86 (52)	13 (9)	6.6
	合 計	39	339 (154)	338 (154)	130 (59)	—
短期大学部	仏 教 科	2	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0
	幼児教育保育科	4	10 (8)	10 (8)	5 (4)	2.0
	合 計	6	11 (8)	11 (8)	6 (4)	—
総 計	45	350 (162)	349 (162)	136 (63)	—	

〔注1〕 ()内数字は女子内数。

〔注2〕 文学部は「外国語」「国語」「地歴・公民・数学（選択）」の3教科・3科目各200点の600点満点。「地歴・公民・数学（選択）」の得点は、大学入試センター試験の得点を200点満点に換算。「地歴」「公民」「数学」で2教科・2科目以上受験した場合、高得点の教科・科目で判定。

〔注3〕 短期大学部は「外国語」「国語」の2教科・2科目各200点の400点満点。

〔注4〕 文学部・短期大学部で「英語」（リスニングテストを含む）の得点は、250点満点を200点満点に換算。したがって得点欄は、小数点第一位までの表示となる。

〔注5〕 受験生の前年度大学入試センター試験の成績による判定は行わない。

大学院春季試験（修士・博士後期）結果

課程	専 攻	募集人員	区 分	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
修士課程	真 宗 学	定員(20)の50%程度	本 学	14 (0)	14 (0)	10 (0)	1.3
			他 大 学	4 (0)	2 (0)	2 (0)	
	仏 教 学	定員(20)の50%程度	本 学	3 (1)	2 (1)	1 (1)	1.5
			他 大 学	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
	哲 学	定員(10)の50%程度	本 学	4 (0)	4 (0)	2 (0)	2.0
			他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	社 会 学	定員(10)の50%程度	本 学	1 (0)	0 (0)	0 (0)	—
			他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	仏教文化	定員(20)の50%程度	本 学	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1.0
			他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
国際文化	定員(10)の50%程度	本 学	2 (1)	2 (1)	2 (1)	1.0	
		他 大 学	1 (0)	1 (0)	1 (0)		
合 計	定員(90)の50%程度	本 学	25 (3)	23 (3)	16 (3)	—	
		他 大 学	6 (1)	4 (1)	4 (1)		
		計	31 (4)	27 (4)	20 (4)		
博士後期課程	真 宗 学	3	本 学	4 (0)	4 (0)	4 (0)	1.0
			他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	仏 教 学	3	本 学	2 (0)	2 (0)	2 (0)	1.0
			他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	哲 学	3	本 学	3 (2)	3 (2)	1 (0)	3.0
			他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	社 会 学	3	本 学	2 (1)	2 (1)	0 (0)	—
			他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	仏教文化	3	本 学	3 (1)	3 (1)	3 (1)	1.0
			他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
国際文化	3	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
合 計	18	本 学	14 (4)	14 (4)	10 (1)	—	
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
		計	14 (4)	14 (4)	10 (1)		
修士・博士後期合計	—	本 学	39 (7)	37 (7)	26 (4)	—	
		他 大 学	6 (1)	4 (1)	4 (1)		
計	—	45 (8)	41 (8)	30 (5)	—		

〔注〕 ()内数字は女子内数。

文学部第3学年一般編入学試験結果

学 科	コ ー ス	区 分	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
真 宗	真 宗 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1.2
		他 大 学	7 (0)	7 (0)	6 (0)	
仏 教	イ ン ド	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1.0
		他 大 学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
	チ ベ ッ ト	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	中 国	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
日 本	本 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1.0
		他 大 学	3 (0)	2 (0)	2 (0)	
哲	西 洋 哲 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	倫 理 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	宗 教 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1.0
		他 大 学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
教 育 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
社 会	現 代 社 会 学	本 学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.5
		他 大 学	2 (0)	2 (0)	1 (0)	
	文 化 人 類 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
歴 史	日 本 史	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	東 洋 史	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	歴史ミュージアム	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
交 流 ア ジ ア	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
文	国 文 学	本 学	2 (2)	2 (2)	2 (2)	1.0
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	中 国 文 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	英 文 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
		他 大 学	1 (0)	1 (0)	0 (0)	
ド イ ツ 文 学	本 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
国際文化	国 際 文 化 学	本 学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0
		他 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
合 計	—	本 学	4 (2)	4 (2)	4 (2)	—
		他 大 学	15 (0)	14 (0)	11 (0)	
		計	19 (2)	18 (2)	15 (2)	

〔注〕 ()内数字は女子内数。

《教員研究室一覧表》

博 綜 館			
階	部屋番号	教員名	
2F	211	佐藤 義寛	
	212	石本 哲子	
	213	乾 源俊	
	214	A. デッケ=コルニル	
	215	加藤 丈雄	
	216	望月 謙二	
	217	沙加戸 弘	
	218	村瀬 順子	
	219	宮川 清司	
	220	國中 治	
	221	古川 哲史	
	3F	311	東館 紹見
		312	草野 顕之
		313	浅見 直一郎
		314	平野 寿則
		315	川村 覚昭
		316	脇中 洋
		317	高山 芳治
		318	桂華 淳祥
		319	木場 明志
320		宮崎 健司	
321		齋藤 望	
322		池田 敬子	
323		松川 節雄	
324		大内 文雄	
325		中森 一郎	
326		山本 貴子	
327		並木 治	
4F	411	飯田 剛史	
	412	矢野 のり子	
	413	安井 喜行	
	414	高井 康弘	
	415	門脇 健	
	416	山下 憲昭	
	417	渡辺 啓真	
	418	池上 哲司	
	419	朴 一功	
	420	滝口 直子	
	421	番場 寛脩	
	441	寺林 文脩	
	442	佐賀枝 夏文	
5F	511	宮下 晴輝	
	512	安富 信哉	
	513	兵藤 一夫	
	514	M. A. ベーテ	
	515	延塚 知道	
	516	加来 雄之	
	517	一楽 真	
	518	一色 順心	
	519	池田 佳和	
	520	福田 洋一	
	521	D. ヴェステル	
	541	水島 見一	
542	藤嶽 明信		
543	R. F. コーズ		
544	谷 眞理		
545	織田 顕祐		

聞 思 館			
階	部屋番号	教員名	
1F	10	高橋 真	
	11	廣川 智貴	
	12	西川 知亨	
	13		
	14	藤枝 真	
	15	村山 保史	
	16	松浦 典弘	
	17	大城 邦義	
	18	箕浦 暁雄	
	19	木越 康	
	2F	20	田中 久美子
		21	亀田 十未代
		22	金 京子
		23	中田 千穂
		24	
		25	鈴木 寿志
		26	三宅 伸一郎
		27	赤瀬 知子
		28	喜多 恵美子
29		李 青	
30		柴田 みゆき	
31		井上 摩紀	
3F	32	徳岡 博巳	
	40	藤元 雅文	
	41		
	42	川端 泰之	
	43	西村 美紀	
	44	酒井 恵光	
	45	山内 清郎	
	46	関口 敏美	
	47	渡部 洋	
	48	大秦 一浩	
	49	天野 勝重	
	50	谷口 奈青理	
51	山本 和彦		
52	采 暉		
4F	60		
	61		
	62		
	63		
	64		
	65	浅若 裕彦	
	66	芦津 かおり	
67	井上 尚実		
68	浦山 あゆみ		
69	阿部 利洋		
70	志藤 修史		
71	富岡 量秀		
72	山田 恵文		

2 号 館		
階	部屋番号	教員名
1F	101	山野 俊郎
	102	三木 彰円
	103	藤本 芳則
	104	藤田 昭彦
	105	太田 智子
3F	106	岡村 明日香

4 号 館		
階	部屋番号	教員名
1F	401	岩 淵 信明
	402	三 谷 悦子
	403	市 川 郁子
	404	小 川 健一

「大谷大学広報10-夏」発行のお知らせ

「大谷大学広報10-夏」の発行を7月に予定しています。さまざまなエッセイや連絡事項などを掲載する予定です。ぜひお読みください。広報は次の場所に置いてありますので、ご自由にお取りください。

- ①博綜館ビロティー（博綜館入口横） ②至誠館（学生支援課カウンター前）
- ③響流館（図書館、教育研究支援課カウンター） ④学内食堂 ⑤各研究室
- ⑥1号館1階 ⑦2号館1階 ⑧4号館1階

また、大谷大学ホームページから、バックナンバーを含め広報の閲覧が可能です。

昨年、東京と九州の国立博物館で開催された「国宝 阿修羅展」、それに奈良の興福寺仮金堂での「お堂でみる阿修羅」には、計190万人以上の人びとが足を運んだと言う。これは記録的な数字だ。しかも、仏教美術や歴史探訪好みの年齢層だけでない。なかには10代の若い世代からの支持を得たようで、とりわけ女性の来場者が目立っらしい。「小顔でスリムなプロポーション」の阿修羅様に魅了された女子のことを「アシュラー」と呼ぶそうで、昨年の「新語・流行語大賞」にノミネートされている。こうした仏像ファンの彼女たちのことを、昨今、「仏像女子」とか「仏女」と言うそうだ。何はともあれ、若い世代の人びとが、仏像に関心をよ

せてもらうことは喜ばしいことだ。そこから、仏教の歴史や文化・思想などに興味を広げていってもらいたい。

さて、今回、来場者の注目を集めた阿修羅像をはじめ、仏法の守護神である八部衆像や、釈迦の高弟である十大弟子像は、興福寺の国宝館に行けば、いつでも拝観することのできる仏像だ。確かに、展覧会ではガラスケース越しではなく、直接にしかも様々な角度から拝観できたり、お堂に安置された阿修羅像などは、普段とは趣を異にするものであった。それでも今、なぜ仏像なのか。そこまで人びとを駆り立てるものは何であるのだろう。

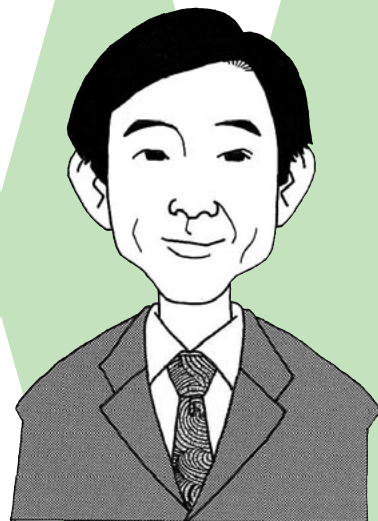
もう十余年も前のことになる。修学旅行の女子高校生を引率して奈良の寺

社巡りをしたことがある。その折り、多分に洩れず、興福寺へ参詣して国宝館にも行った。そして、阿修羅像の前に生徒を集めて解説する。「八部衆像の一つ。脱活乾漆造。天平彫刻の傑作。国宝に指定。」「三面六臂の尊容で、眼は碧く金髪で、赤い肌の異形神であった。」「三面の右脇面は、下唇を噛みしめ表情は険しく、左脇面は、憂いを含む複雑な表情をみせる。そして正面は、やや眉を寄せながらも柔和な表情をもつ。」などなど。生徒達は大変に優秀で、説明を始めるとノートを取り出してメモをしたり、調べてきたことを確認して質問する者もいた。しかし、この阿修羅像の前に釘付けになる生徒は1人もいなかった。

話題の広場 SQUARE

世は仏像ブーム？

平野 寿則



絵 内山智廣

私が初めて仏像と出会ったのは小学4年生の時である。近所の子供に読み書き計算を教えてくれる先生がいて、京都や奈良へ史跡巡りに連れて来てもらったのである。先生は日本女子大学の史学科出身で、今にして思えば、まさに「歴女」であり「仏女」であった。私の方とは言えば、歴史についても、ましてやお寺や仏像などにはまったく興味はなく、ただ、京都や奈良に連れて行ってもらうことが嬉しかった。それでも事前に下調べをするよう言われたので、先生の自宅へ行って見様見真似でノートを作った。小学生の調べごとだから稚拙なのは当たり前だが、調べた内容も十分に理解できていたわけではなかった。だから、先生に「どこが良かった」と尋ねられて困ったことを覚えている。

この時は、1泊2日で京都のお寺を

探訪したのだが、先生の質問にとっさに思い出たのは、広隆寺の弥勒菩薩像（宝冠弥勒）と六波羅蜜寺の空也上人像だった。それで、先生に「良かったですね。また行きましょう」と言われてほっとした。しかし、何が良かったのか、私にはよく解らなかつた。周知の通り、宝冠弥勒は国宝第一号で、かすかに微笑んで右手を頬に当て思索にふける半跏思惟の姿の仏像であり、空也像は、金鼓をたたき念仏を唱える口から六体の阿弥陀が現れた姿の高僧像である。これらの像が、何か感動を与えてくれたと言うより、むしろ私とは無関係で疎遠なもののように感じた。そののちも、歴史のある寺々やすばらしい仏像を探訪しに京都や奈良へ連れて来てもらったが、どうしても飲み込んでしまうことのできない何かがあった。その感覚は今でも変わらない。

仏像が精神的な感動を与えてくれると言うのなら、それでよい。だが、その視線の彼方に仏像は見えているのだろうか。むしろ、仏像に自分自身を写し出すことによって安堵しているように見える。つまり、私の仏像を発見しているわけだ。それとは別に、まったく異質なものとして現前する仏像がある。それは、逆に内面化することを拒むような存在だ。長い時を経て今に伝来する仏像は、その間、言葉では語り尽くせないものを人びとに与えてきたに違いない。この仏像ブームをブームで終わらせないためには、その関係性のなかにしか存在しない仏像を、しっかりと見つけていかなければならないのではないだろうか。

（ひらの としり）
准教授 日本近世仏教史